

基本計画書

基本計画書								
事項	記入欄						備考	
計画の区分	研究科の設置							
フリガナ設置者	コクリツダイガクホウジンヨコハマコクリツダイガク 国立大学法人横浜国立大学							
フリガナ大学の名称	ヨコハマコクリツダイガクダイガクイン 横浜国立大学大学院 (Graduate School, Yokohama National University)							
大学本部の位置	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号							
大学の目的	横浜国立大学大学院は、教育基本法の精神にのっとり、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とする。							
新設学部等の目的	理学および工学は人類社会の福祉と持続的発展に直接的に寄与する使命を持つ学術分野である。社会からの様々な要請を的確に把握し、地球規模の環境問題などに対処しつつ産業を進展させ、輝ける未来を切り拓くために技術者・研究者の果たすべき役割は大きい。そのために、実践的学術の国際拠点を目指す本学において、理工学府博士課程前期では、自らの専門分野における高度の専門能力と高い倫理性を持つとともに、広く他分野の科学技術に目を向ける進取の精神に富み、イノベーションによる産業力の更なる強化・発展に貢献し得る理学と工学の両方のセンスを兼ね備えた高度専門職業人としての理工系人材の育成を目的とし、理工学府博士課程後期では、自らの専門分野における高度の専門能力と高い倫理性を持つとともに、広く他分野の科学技術にも目を向け、独創的な科学と技術を創造・研究・開発し、新たな学術と産業を主体的に切り開く、学界でも産業界でもグローバルに活躍できる創造性豊かな高度技術者・研究者のリーダー人材の育成を目的とする。							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号 【基礎となる学部】 理工学部 14条特例の実施
	理工学府 (Graduate School of Engineering Science)	年	人	年次人	人		年 月 第 年次	
	(博士課程前期)							
	機械・材料・海洋系工学専攻 (Department of Mechanical Engineering, Materials Science, and Ocean Engineering)	2	109	-	218	修士 (工学)	平成30年4月 第1年次	
	化学・生命系理工学専攻 (Department of Chemistry and Life Science)	2	107	-	214	修士 (理学) 修士 (工学)	平成30年4月 第1年次	
	数物・電子情報系理工学専攻 (Department of Mathematics, Physics, Electrical Engineering and Computer Science)	2	146	-	292	修士 (理学) 修士 (工学)	平成30年4月 第1年次	
	計	-	362	-	724			
	(博士課程後期)							
機械・材料・海洋系工学専攻 (Department of Mechanical Engineering, Materials Science, and Ocean Engineering)	3	11	-	33	博士 (工学)	平成30年4月 第1年次		
化学・生命系理工学専攻 (Department of Chemistry and Life Science)	3	12	-	36	博士 (理学) 博士 (工学)	平成30年4月 第1年次		

数物・電子情報系理工学専攻 (Department of Mathematics, Physics, Electrical Engineering and Computer Science)		3	18	—	54	博士(理学) 博士(工学)	平成30年4月 第1年次		
計		—	41	—	123				
同一設置者内における 変更状況 (定員の移行, 名称の 変更等)		大学院工学府を廃止 ※平成30年4月学生募集停止 機能発現工学専攻(△M99、△D12)、システム統合工学専攻(△M101、△D13)、 物理情報工学専攻(△M122、△D16)							
		大学院環境情報学府全5専攻を廃止 ※平成30年4月学生募集停止 環境生命学専攻(△M40、△D12)、環境システム学専攻(△M40、△D10)、 情報メディア環境学専攻(△M45、△D12)、環境イノベーション専攻(△M11、△D5)、 環境リスクマネジメント専攻(△M37、△D9)							
		大学院環境情報学府に全3専攻を設置(平成29年3月設置計画書提出) 人工環境専攻(M75、D15)、自然環境専攻(M33、D6) 情報環境専攻(M65、D12)							
教育 課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数			
		講義	演習	実験・実習	計				
	理工学府	55	0	0	55				
	(博士課程前期)								
	機械・材料・海洋系工学専攻	52科目	14科目	36科目	102科目	30			
	化学・生命系理工学専攻	40科目	14科目	29科目	83科目	30			
	数物・電子情報系理工学専攻	54科目	34科目	47科目	135科目	30			
	(博士課程後期)								
機械・材料・海洋系工学専攻	46科目	9科目	6科目	61科目	9				
化学・生命系理工学専攻	38科目	3科目	21科目	62科目	9				
数物・電子情報系理工学専攻	60科目	14科目	23科目	97科目	9				
教 員 組 織	学部等の名称		専任教員等					兼任 教員等	
			教授	准教授	講師	助教	計	助手	
	新 設	理工学府							
		(博士課程前期)							
		機械・材料・海洋系工学専攻	18 (18)	20 (20)	3 (3)	5 (5)	46 (46)	2 (2)	67 (67)
		化学・生命系理工学専攻	18 (18)	18 (18)	2 (2)	4 (4)	42 (42)	7 (7)	71 (71)
		数物・電子情報系理工学専攻	21 (21)	27 (27)	0 (0)	9 (9)	57 (57)	4 (4)	56 (56)
		(博士課程後期)							
		機械・材料・海洋系工学専攻	17 (17)	20 (20)	1 (1)	5 (5)	43 (43)	2 (2)	6 (6)
		化学・生命系理工学専攻	15 (15)	18 (18)	2 (2)	4 (4)	39 (39)	7 (7)	5 (5)
		数物・電子情報系理工学専攻	21 (21)	27 (27)	0 (0)	9 (9)	57 (57)	4 (4)	2 (2)
		環境情報学府							
	組	(博士課程前期)							
		人工環境専攻	16 (16)	14 (14)	1 (1)	0 (0)	31 (31)	0 (0)	41 (41)
		自然環境専攻	8 (8)	8 (8)	0 (0)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	56 (56)
		情報環境専攻	12 (12)	8 (8)	2 (2)	0 (0)	22 (22)	0 (0)	50 (50)
		(博士課程後期)							
		人工環境専攻	14 (14)	14 (14)	1 (1)	0 (0)	29 (29)	0 (0)	41 (41)
		自然環境専攻	8 (8)	8 (8)	0 (0)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	55 (55)
		情報環境専攻	12 (12)	8 (8)	2 (2)	0 (0)	22 (22)	0 (0)	49 (49)
分	計	93 (93)	95 (95)	8 (8)	18 (18)	214 (214)	13 (13)	- (-)	
の	教育学研究科 (修士課程)								
	教育実践専攻	58 (58)	31 (31)	3 (3)	0 (0)	92 (92)	0 (0)	14 (14)	
	(専門職学位課程) 高度教職実践専攻	10 (10)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	1 (1)	
	国際社会科学府 (博士課程前期)								
	経済学専攻	19 (19)	16 (16)	0 (0)	0 (0)	35 (35)	0 (0)	0 (0)	
	経営学専攻	30 (30)	16 (16)	0 (0)	0 (0)	46 (46)	0 (0)	0 (0)	
国際経済学専攻	12 (12)	6 (6)	0 (0)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	0 (0)		

平成29年3月設置計画書提出済み

概 要	設 分	(博士課程後期) 経済学専攻	19 (19)	16 (16)	0 (0)	0 (0)	35 (35)	0 (0)	0 (0)
		経営学専攻	30 (30)	16 (16)	0 (0)	0 (0)	46 (46)	0 (0)	0 (0)
		国際経済法学専攻	19 (19)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	29 (29)	0 (0)	0 (0)
		(専門職学位課程) 法曹実務専攻	10 (10)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	0 (0)
		都市イノベーション学府 (博士課程前期) 建築都市文化専攻	14 (14)	12 (12)	1 (1)	0 (0)	27 (27)	5 (5)	1 (1)
		都市地域社会専攻	15 (15)	13 (13)	1 (1)	0 (0)	29 (29)	4 (4)	1 (1)
		(博士課程後期) 都市イノベーション専攻	23 (23)	20 (20)	0 (0)	0 (0)	43 (43)	0 (0)	2 (2)
		計	168 (168)	103 (103)	7 (7)	0 (0)	278 (278)	9 (9)	- (-)
	合計	285 (285)	212 (212)	10 (10)	37 (37)	544 (544)	9 (9)	- (-)	
教員 以外 の 職 員 の 概 要	職 種		専 任		兼 任		計		
	事務職員		261 (261)		245 (245)		506 (506)		
	技術職員		50 (50)		87 (87)		137 (137)		
	図書館専門職員		12 (12)		20 (20)		32 (32)		
	その他の職員		3 (3)		45 (45)		48 (48)		
計		326 (326)		397 (397)		723 (723)			
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用		計			
	校舎敷地	335,097 m ²	— m ²	— m ²		335,097 m ²			
	運動場用地	89,916 m ²	— m ²	— m ²		89,916 m ²			
	小 計	425,013 m ²	— m ²	— m ²		425,013 m ²			
	そ の 他	237,446 m ²	— m ²	— m ²		237,446 m ²			
	合 計	662,459 m ²	— m ²	— m ²		662,459 m ²			
校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用		計			
		175,694 m ²	— m ²	— m ²		175,694 m ²			
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	113 室	153 室	770 室	31 室 (補助職員 18 人)	14 室 (補助職員 2 人)				
専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		理工学府			139 室				
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点		
		理工学府	1,337,756 [508,893] (1,337,756 [508,893])	34,493 [19,515] (34,493 [19,515])	12,506 [11,935] (12,506 [11,935])	8,859 (8,859)	3,802 (3,802)	40 (40)	
	計	1,337,756 [508,893] (1,337,756 [508,893])	34,493 [19,515] (34,493 [19,515])	12,506 [11,935] (12,506 [11,935])	8,859 (8,859)	3,802 (3,802)	40 (40)		
		学府単位での特定 不能なため、大学 全体の数							
図書館		面積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数			
		15,336 m ²		1,472 席		1,346,389 冊			
体育館		面積			体育館以外のスポーツ施設の概要				
		3,882 m ²			野球場 テニスコートほか				
					大学全体				
					大学全体				

経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	国費（運営費交付金）による	
		教員1人当り研究費等	—	—	—	—	—	—		—
		共同研究費等	—	—	—	—	—	—		—
		図書購入費	—	—	—	—	—	—		—
		設備購入費	—	—	—	—	—	—		—
学生1人当り納付金	第1年次 — 千円	第2年次 — 千円	第3年次 — 千円	第4年次 — 千円	第5年次 — 千円	第6年次 — 千円	—	—		
学生納付金以外の維持方法の概要		—								
大学の名称		横浜国立大学								
学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
教育学部 学校教育課程		4年	230人	—年次人	920人	学士(教育)	1.03 1.03	平成10年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	平成29年4月名称変更(教育人間科学部→教育学部)
教育人間科学部 人間文化課程 マルチメディア文化課程		4 4	— —	— —	— —	学士(教養) 学士(教養)	— —	平成23年度 平成10年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	人間文化課程は平成29年4月より学生募集停止 マルチメディア文化課程は平成23年4月より学生募集停止
経済学部 経済学科 経済システム学科 国際経済学科		4 4 4	238 — —	3年次15 — —	238 — —	学士(経済学) 学士(経済学) 学士(経済学)	1.07 1.07 —	平成29年度 平成16年度 平成16年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番3号	経済学科は平成29年4月設置 経済システム学科、国際経済学科は平成29年4月より学生募集停止
経営学部 経営学科 経営学科(昼間主コース) (夜間主コース) 会計・情報学科 経営システム科学科 国際経営学科		4 4 4 4 4 4	287 75 32 70 65 65	— — — — — —	287 — — — — —	学士(経営学) 学士(経営学) 学士(経営学) 学士(経営学) 学士(経営学) 学士(経営学)	1.03 1.03 — — — —	平成29年度 昭和42年度 平成3年度 平成3年度 平成3年度 平成3年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	経営学科は平成29年4月設置 経営学科(昼間主コース)、夜間主コース)、会計・情報学科、経営システム科学科、国際経営学科は平成29年4月より学生募集停止
理工学部 機械・材料・海洋系学科 化学・生命系学科 数物・電子情報系学科 建築都市・環境系学科		4 4 4 4	185 187 287 —	— — — —	605 712 1097 —	学士(工学) 学士(理学、工学) 学士(理学、工学) 学士(理学、工学)	1.04 1.04 1.02 1.05 —	平成29年度 平成23年度 平成23年度 平成23年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	平成29年4月名称変更(機械工学・材料系学科→機械・材料・海洋系学科)および入学定員増(45人) 化学・生命系学科は平成29年度入学定員増(12人) 数物・電子情報系学科は平成29年度入学定員増(17人) 建築都市・環境系学科は平成29年4月より学生募集停止

既設大学等の状況	都市科学部						0.97				
	都市社会共生学科	4	74	—	74	学士(学術)	0.81	平成29年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号	都市科学部は平成29年4月設置	
	建築学科	4	70	2年次2	70	学士(工学)	1.01	平成29年度			
	都市基盤学科	4	48	3年次5	48	学士(工学)	1.02	平成29年度			
	環境リスク共生学科	4	56	—	56	学士(環境学)	1.08	平成29年度			
	工学部								神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	工学部は成23年度より学生募集停止	
	生産工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	昭和60年度			
	物質工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	昭和60年度			
	建設学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	昭和60年度			
	電子情報工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	昭和60年度			
	知能物理工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成10年度			
	教育学研究科								神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	教育実践専攻は平成29年度入学定員減(△15人) 教職実践専攻は平成29年4月設置	
	教育実践専攻(修士課程)	2	85	—	185	修士(教育学)	1.13	平成23年度			
	教職実践専攻(専門職学位課程)	2	15	—	15	教職修士(専門職)	0.93	平成29年度			
	国際社会科学府									神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	法曹実務専攻は平成27年度入学定員減(△15人)
	経済学専攻(博士課程前期)	2	38	—	76	修士(経済学)	1.20	平成25年度			
	経営学専攻(博士課程前期)	2	50	—	100	修士(経営学)	1.02	平成25年度			
	国際経済法学専攻(博士課程前期)	2	25	—	50	修士(法学、国際経済法学、学術)	0.90	平成25年度			
	経済学専攻(博士課程後期)	3	10	—	30	博士(経済学、学術)	0.60	平成25年度			
	経営学専攻(博士課程後期)	3	12	—	36	博士(経営学、学術)	0.66	平成25年度			
	国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	8	—	24	博士(法学、国際経済法学、学術)	0.78	平成25年度			
	法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	25	—	75	法務博士(専門職)	0.56	平成25年度			
	国際社会科学府									神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	国際社会科学府研究科は平成25年度より学生募集停止
	国際開発専攻(D)	3	—	—	—	博士(学術)	—	平成11年度			
	グローバル経済専攻(D)	3	—	—	—	博士(経済学、学術)	—	平成11年度			
	企業システム専攻(D)	3	—	—	—	博士(経営学、学術)	—	平成11年度			
	国際経済法学専攻(D)	3	—	—	—	博士(国際経済法学、学術)	—	平成11年度			
法曹実務専攻(P)	3	—	—	—	法務博士(専門職)	—	平成16年度				
工学府									神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号		
機能発現工学専攻(M)	2	99	—	198	修士(工学、学術)	1.01	平成13年度				
システム統合工学専攻(M)	2	101	—	202	修士(工学、学術)	1.01	平成13年度				
物理情報工学専攻(M)	2	122	—	244	修士(工学、学術)	1.06	平成13年度				
機能発現工学専攻(D)	3	12	—	36	博士(工学、学術)	1.02	平成13年度				
システム統合工学専攻(D)	3	13	—	39	博士(工学、学術)	0.50	平成13年度				
物理情報工学専攻(D)	3	16	—	48	博士(工学、学術)	0.85	平成13年度				
環境情報学府									神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番7号		
環境生命学専攻(M)	2	40	—	80	修士(環境学、工学、学術)	0.81	平成13年度				
環境システム学専攻(M)	2	40	—	80	修士(環境学、工学、学術)	1.08	平成13年度				
情報メディア環境学専攻(M)	2	45	—	90	修士(環境学、工学、学術)	1.15	平成13年度				
環境イノベーションマネジメント専攻(M)	2	11	—	22	修士(環境学、技術経営、学術)	0.72	平成18年度				
環境リスクマネジメント専攻(M)	2	37	—	74	修士(環境学、工学、学術)	1.06	平成18年度				
環境生命学専攻(D)	3	12	—	36	博士(環境学、工学、学術)	0.77	平成13年度				
環境システム学専攻(D)	3	10	—	30	博士(環境学、工学、学術)	0.43	平成13年度				
情報メディア環境学専攻(D)	3	12	—	36	博士(環境学、工学、学術)	0.88	平成13年度				
環境イノベーションマネジメント専攻(D)	3	5	—	15	博士(環境学、技術経営、学術)	0.73	平成18年度				
環境リスクマネジメント専攻(D)	3	9	—	27	博士(環境学、工学、学術)	0.88	平成18年度				

都市イノベーション学府								
建築都市文化専攻（博士課程前期）	2	68	—	136	修士（工学，学術）	0.94	平成23年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号
都市地域社会専攻（博士課程前期）	2	37	—	74	修士（工学，学術）	1.12	平成23年度	
都市イノベーション専攻（博士課程後期）	3	12	—	36	博士（工学，学術）	1.02	平成23年度	

附属施設の概要	<p>○附属学校</p> <p>（目的）附属小・中学校は、教育基本法及び学校教育法に基づいて義務教育として行われる普通教育を施し、かつ教育の理論と実際に関する研究及びその実証をすることともに、学生の教育実習を行うことを目的とする。</p> <p>附属特別支援学校は、学校教育法第72条に規定する特別支援学校教育の対象者（主として知的障害者）に対して、小学校、中学校又は高等学校に準ずる教育を施すとともに、障害による学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識技能を授け、併せて、横浜国立大学教育人間科学部及び横浜国立大学大学院教育学研究科（以下「学部等」という。）における児童・生徒の教育に関する研究に協力し学部等学生の教育実習の実施に当たることを目的とする。</p> <p>教育学部附属鎌倉小学校 所在地：鎌倉市雪ノ下3-5-10 規模等：6,191㎡ 設置年月：昭和24年5月31日</p> <p>教育学部附属鎌倉中学校 所在地：鎌倉市雪ノ下3-5-10 規模等：5,653㎡ 設置年月：昭和24年5月31日</p> <p>教育学部附属横浜小学校 所在地：横浜市中区立野6 4 番地 規模等：6,672㎡ 設置年月：昭和24年5月31日</p> <p>教育学部附属横浜中学校 所在地：横浜南区大岡2-31-3 規模等：5,392㎡ 設置年月：昭和24年5月31日</p> <p>教育学部附属特別支援学校 所在地：横浜南区大岡2-31-3 規模等：3,047㎡ 設置年月：昭和54年4月1日</p>
	<p>○先端科学高等研究院（目的）新技術や社会を取り巻く多様なリスクを把握し、それらを適切に低減するための先端科学に関する高度な学術研究を、先進的な体制の下で集中的に推進し、その成果の社会還元を通して、次世代における安心・安全かつ持続可能な国際社会の発展に貢献するとともに、横浜国立大学の当該分野における学術研究の国際拠点化を実現し、併せて、本学の研究力を一層向上する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5（設置年月）平成26年10月（規模等）建物1,512㎡</p>
	<p>○保健管理センター（目的）学生・教職員の健康保持・増進に寄与する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-8（設置年月）昭和48年4月（規模等）建物349㎡</p>
	<p>○情報基盤センター（目的）情報基盤の整備充実を図るために、情報基盤技術に関する研究を推進し、教育、研究及び事務処理等における情報基盤の利用、活用を支援する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5（設置年月）平成19年4月（総合情報処理センター改組）（規模等）建物1,988㎡</p>
	<p>○機器分析評価センター（目的）研究用大型機器及び精密機器等を集中的に管理し、教育・研究の用に供するとともに、各研究用機器等の利用を合理的、効率的に行う。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5（設置年月日）平成7年4月（規模等）建物1,435㎡</p>
	<p>○男女共同参画推進センター（目的）男女共同参画社会の構築という社会的要請に応えるため、大学独自あるいは国、地方公共団体、民間組織等との連携の下で男女共同参画に係る教育活動、研究活動を行う。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-4（設置年月日）平成25年4月（規模等）建物39㎡</p>
	<p>○国際教育センター（目的）外国人留学生に対する日本語及び日本事情に関する教育を行うと共に、短期留学国際プログラムの運営、日本人学生と留学生が共に学ぶ授業科目などを開講する。また、留学生の相談の対応、日本人学生の留学に関する相談対応や情報提供を行う。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1（設置年月）平成26年4月（留学生センター改組）（規模等）建物1,526㎡</p>
<p>○高大接続・全学教育推進センター（目的）横浜国立大学における高大接続システム改革の実現に向けて全学一体で推進する中心的な役割を果たし、大学教育の質的転換及び入学者選抜方法の改善のための学生行動調査等を重視するインスティテューショナル・リサーチ（学生IR）の推進とともに、初年次教育科目から高度全学科目を体系的に編成した全学教育の企画、調整、実施及び改善を図り、もって国際通用性のある本学教育の質保証に資する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-8（設置年月日）平成28年4月（規模等）建物240㎡</p>	

<p>○未来情報通信医療社会基盤センター（目的）独立行政法人情報通信研究機構及びその他の機関と連携した先端情報通信技術に基づく未来社会基盤（高度医療、福祉、金融、エネルギー、交通）の高度研究開発、本学大学院生又はこれと同等以上の知識を持つ研究者等に対する先端研究を通じた高度教育に関するものを行う。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-7（設置年月日）平成17年9月（規模等）建物327㎡</p>
<p>○地域実践教育研究センター（目的）地域連携推進室との緊密な連携をもとに、学部及び大学院の学生に対し、地域交流科目を中心に、グローバルな視野をもって地域課題を解決できる21世紀型人材育成を目的とした教育の推進、内外の諸機関・諸地域と連携しながら、地域貢献に関する教育・研究・実践活動を行い、前記の業務に関し、広く情報発信することにより社会に貢献する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-3（設置年月日）平成17年9月（規模等）建物20㎡</p>
<p>○統合的海洋教育・研究センター（目的）海洋の統合的管理能力の修得を目的とした修士課程の教育、海洋の統合的管理に関する国際的、領域横断的な教育・研究情報の拠点の形成、その他、本学における海洋の統合的教育研究の促進を行う。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5（設置年月日）平成19年6月（規模等）建物117㎡</p>
<p>○成長戦略研究センター（目的）新しい経済成長戦略に関する研究プロジェクトの推進、ベンチャー企業の創出及びそれを担う人材の育成を推進する。また、大学院レベルでのプロジェクトベース教育、ベンチャー企業と連携したインターンシップ、副専攻プログラムなどの教育活動を行う。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-4（設置年月日）平成23年4月（規模等）建物79㎡</p>
<p>○リスク共生社会創造センター（目的）21世紀社会におけるリスク対応の在り方を研究し、対応策の社会実装に寄与する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5（設置年月日）平成27年10月（規模等）建物397㎡</p>
<p>○大学会館（目的）本学の学生・教職員の人間関係の緊密化を図るとともに、学生・教職員の福利厚生に寄与し、学園生活を豊かにする。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1（設置年月）昭和63年9月（規模等）建物3,094㎡</p>
<p>○峰沢国際交流会館（目的）本学の学生に対し、生活と勉学の場を与え、その修学を容易にするとともに、国際交流の促進に資する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区峰沢町305-11（設置年月）平成4年5月（規模等）建物7,260㎡</p>
<p>○留学生会館（目的）外国人留学生を寄宿させ、かつ、国際交流の促進に資することを目的とする。（所在地）横浜市南区大岡2-31-1（設置年月日）昭和55年12月（規模等）建物5,009㎡</p>
<p>○教育文化ホール（目的）地域の方々に対する生涯学習に関する事業等を実施する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1（設置年月）平成7年4月（規模等）建物1,512㎡</p>
<p>○大岡インターナショナルレジデンス（目的）外国人留学生、外国人研究者、教職員を寄宿させ、かつ、国際交流の促進に資することを目的とする。（所在地）横浜市南区大岡2-31-2（設置年月日）平成22年9月（規模等）建物8,477㎡</p>
<p>○産学官連携研究施設（目的）産学官連携を推進するための共同研究、共同研究講座、本学の研究成果に基づく起業及び外部資金による研究プロジェクト等を実施する場を提供する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5（設置年月）平成25年1月（規模等）建物1,058㎡</p>
<p>○機械工場（目的）授業等施設（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5（設置年月）昭和53年12月（規模等）建物 A棟496㎡ B棟416㎡</p>

国立大学法人横浜国立大学 組織の移行表

平成29年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	平成30年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
横浜国立大学				横浜国立大学				
教育学部 学校教育課程	230	—	920	教育学部 学校教育課程	230	—	920	
経済学部 経済学科	238	3年次15	982	経済学部 経済学科	238	3年次15	982	
経営学部 経営学科	287	—	1,148	経営学部 経営学科	287	—	1,148	
理工学部 機械・材料・海洋系学科 化学・生命系学科 数物・電子情報系学科	659	—	2,636	理工学部 機械・材料・海洋系学科 化学・生命系学科 数物・電子情報系学科	659	—	2,636	
都市科学部 都市社会共生学科 建築学科 都市基盤学科 環境リスク共生学科	248	2年次2 3年次5	1,008	都市科学部 都市社会共生学科 建築学科 都市基盤学科 環境リスク共生学科	248	2年次2 3年次5	1,008	
学部計	1,662	2年次2 3年次20	6,694	学部計	1,662	2年次2 3年次20	6,694	
横浜国立大学大学院				横浜国立大学大学院				
教育学研究科 教育実践専攻(M) 高度教職実践専攻(P)	100	—	200	教育学研究科 教育実践専攻(M) 高度教職実践専攻(P)	100	—	200	
国際社会科学府 経済学専攻(M) 経営学専攻(M) 国際経済法学専攻(M) 経済学専攻(D) 経営学専攻(D) 国際経済法学専攻(D) 法曹実務専攻(P)	168	—	391	国際社会科学府 経済学専攻(M) 経営学専攻(M) 国際経済法学専攻(M) 経済学専攻(D) 経営学専攻(D) 国際経済法学専攻(D) 法曹実務専攻(P)	168	—	391	
工学府 機能発現工学専攻(M) システム統合工学専攻(M) 物理情報工学専攻(M) 機能発現工学専攻(D) システム統合工学専攻(D) 物理情報工学専攻(D)	363	—	767	工学府 機能発現工学専攻(M) システム統合工学専攻(M) 物理情報工学専攻(M) 機能発現工学専攻(D) システム統合工学専攻(D) 物理情報工学専攻(D)	0	—	0	平成30年4月 学生募集停止
環境情報学府 環境生命学専攻(M) 環境システム学専攻(M) 情報メディア環境学専攻(M) 環境イノベーションマネジメント専攻(M) 環境リスクマネジメント専攻(M) 環境生命学専攻(D) 環境システム学専攻(D) 情報メディア環境学専攻(D) 環境イノベーションマネジメント専攻(D) 環境リスクマネジメント専攻(D)	221	—	490	環境情報学府 環境生命学専攻(M) 環境システム学専攻(M) 情報メディア環境学専攻(M) 環境イノベーションマネジメント専攻(M) 環境リスクマネジメント専攻(M) 環境生命学専攻(D) 環境システム学専攻(D) 情報メディア環境学専攻(D) 環境イノベーションマネジメント専攻(D) 環境リスクマネジメント専攻(D)	206	—	445	研究科の設置 (意見伺い)
都市イノベーション学府 建築都市文化専攻(M) 都市地域社会専攻(M) 都市イノベーション専攻(D)	117	—	246	都市イノベーション学府 建築都市文化専攻(M) 都市地域社会専攻(M) 都市イノベーション専攻(D)	117	—	246	
修士課程・博士課程前期 博士課程後期 専門職学位課程 大学院計	798	—	1,596	修士課程・博士課程前期 博士課程後期 専門職学位課程 大学院計	838	—	1,676	
	131	—	393		116	—	348	
	40	—	105		40	—	105	
	969	—	2,094		994	—	2,129	

教育課程等の概要																						
(理工学府博士課程前期 機械・材料・海洋系工学専攻)																						
科目区分				授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考					
						必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手						
学 府 共 通 科 目	理 学 系	工 学 系	情 報 系	実 務 系	理工学府MPBL	1・2①～②	2						3	3	1			兼7 クラス分け				
					Presentation English	1・2①～②・④～⑤	2														兼1 PED必修	
					Presentation English S, Basic Level	1・2①～②	2															兼2 クラス分け
					Presentation English F, Basic Level	1・2④～⑤	2															兼2 クラス分け
					理工学府海外インターンシップ	1・2①・②・③・④・⑤・⑥	2							○								兼1
					リスクマネジメントのための技術者倫理	1①～②	2										1					兼4 オムニバス
					● 光・電子材料学概論	1・2④～⑤	2										1					
					● 数値流体工学	1①～②	2										1					
					● 乱流現象論	1・2④～⑤	2										1					
					● 多機能性複合材料概論	1・2④～⑤	2										1					
					● 波浪と船体運動	1・2④～⑤	2											1				
					● 海洋資源エネルギー工学入門	1・2④～⑤	2											1				
					● 量子統計力学	1・2①～②	2															兼1 隔年
					● ナノ物性物理学	1・2①～②	2															兼2 オムニバス
					● 磁気科学概論	1・2①～②	2															兼2 オムニバス
					● 低温物理学	1・2④～⑤	2															兼1 隔年
					● 宇宙素粒子物理学概論	1・2①～②	2															兼1 隔年
					● プラズマ物理	1・2④～⑤	2															兼1 隔年
					● エネルギーシステム論	1・2④～⑤	2															兼2 隔年・クラス分け
					● 信号理論	1・2④～⑤	2															兼1
					● アドバンストデジタル通信	1・2④～⑤	2															兼1
					● VLSIシステム設計	1・2①～②	2															兼1
					● 先端エレクトロニクス製品アーキテクチャ講座	1・2④～⑤	2															兼1
					● 知能システム論	1・2④～⑤	2															兼1
					● マテリアルインテグレーション	1・2①～②	2															兼1
					● イノベーションと起業II	1・2④～⑤	2															兼2
					● プロセス計測学	1・2①～②	2															兼1
					● 伝熱工学特論	1・2④～⑤	2															兼2 オムニバス
					● 移動現象特論	1・2①～②	2															兼1
					● 先端燃料電池技術	1・2③	2											1				兼1 集中・オムニバス
					● 分子統計力学	1・2④～⑤	2															兼1 隔年
					● 量子反応論	1・2①～②	2															兼1 隔年
					● 触媒化学	1・2①～②	2															兼1 隔年
● 高分子設計学	1・2④～⑤	2															兼1 隔年					
● 有機光化学	1・2④～⑤	2															兼1 隔年					
● 微生物応用学	1・2④～⑤	2															兼1 隔年					
● 先端機器分析特論	1・2④～⑤	2															兼1					
● プロジェクトマネジメントI	1・2①～②	2															兼1					
● プロジェクトマネジメントII	1・2①～②	2															兼1					
● プロフェッショナルエンジニアI	1・2①～②	2															兼4 オムニバス					
● プロフェッショナルエンジニアII	1・2④～⑤	2															兼4 オムニバス・集中					
● Professional Ethics in EU & US	1・2①～②	2															兼2 オムニバス					
● グローバル企業における効果的な事業計画策定	1・2①～②	2															兼1					
● グローバルスタンダードの次世代ビジネススキル	1・2①～②	2															兼3 オムニバス					
● イノベーションと課題発見I	1・2①～②	2															兼4 クラス分け					
● イノベーションと課題発見II	1・2①～②	2															兼4 クラス分け					
● 数理科学 代数	1・2④～⑤	2															兼1 隔年					
● 数理科学 幾何	1・2①～②	2															兼1 隔年					
● 数理科学 解析	1・2①～②	2															兼1 隔年					
● 数理科学 確率・統計	1・2④～⑤	2															兼2					
● 数理科学 データ・サイエンス	1・2①～②	2															兼1					
小計 (51科目)					—	0	102	0	—			6	5	1	0	0						
専 攻 共 通 科 目	理 学 系	工 学 系	情 報 系	実 務 系	強度設計特論	1・2①～②	2											1				
					マシンダイナミクス	1④～⑤	2													1		
					システムモデリングと制御	1④～⑤	2														1	
					● 結晶の変形・破壊幾何学	1・2①	2														1	
					● 成形加工学	1・2①～②	2														1	

教 育 課 程 等 の 概 要																	
(理工学府博士課程前期 機械・材料・海洋系工学専攻)																	
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
	● 数値流体解析演習	1・2④～⑤		2			○			1							
	● 数値構造解析演習	1・2①～②		2			○			1							
	● 乱流工学概論	1・2①～②		2			○			1							
	● 反応性気体力学	1・2④～⑤		2			○			1							
	● 宇宙推進工学	1④～⑤		2			○				1						
	● 航空宇宙利用工学	1・2①～②		2			○				1						
	小計 (11科目)	—		0	22	0		—		7	4	0	0	0			
専門科目	理工学系																
	工学系																
	情報系																
	実務系																
	●	メカトロニクスデザイン	1・2④～⑤		2			○			1						
	●	高速機械加工論	1①～②		2			○				1					
	●	破壊強度学	1④～⑤		2			○			1						
	●	希薄気体力学	1①～②		2			○			1						
	●	アドバンスド ロボティクス	1①～②		2			○				1					
	●	知能ロボットエージェント	1①～②		2			○				1					
	●	連続体力学	1・2④～⑤		2			○				1					
	●	応用流体力学	1④～⑤		2			○				1					
	●	アクチュエータ設計論	1④～⑤		2			○				1					
	●	マイクロマシン工学	1・2④～⑤		2			○			1						
	●	複合伝熱論	1④～⑤		2			○				1					
	●	応用熱流体工学	1④～⑤		2			○				1					
	●	サイバーロボティクス	1・2④～⑤		2			○				1					
	●	センシング工学	1④～⑤		2			○				1					
	●	機械工学演習A	1①～②・④～⑤		2				○		10	11	3				
	●	機械工学演習B	1①～②・④～⑤		2				○		10	11	3				
	●	機械工学演習C	2①～②・④～⑤		2				○		10	11	3				
	●	機械工学演習D	2①～②・④～⑤		2				○		10	11	3				
	●	● 機械工学インターンシップL	1・2①～②・④～⑤			4			○		10	11	3				
	●	● 機械工学インターンシップM	1・2①～②・④～⑤			2			○		10	11	3				
	●	● 機械工学インターンシップS	1・2①～②・④～⑤			1			○		10	11	3				
	●	● 拡散変態特論	1・2①～②		2			○			1						
	●	● 固体物性学	1・2④～⑤		2			○				1					
	●	● 先端材料工学特論	1・2④～⑤		1			○			4						
	●	● 高温構造材料設計工学	1・2④～⑤		2			○									兼1
	●	● 材料組織計算学	1・2④～⑤		2			○									兼1
	●	● 材料組織設計学特論	1・2④～⑤		2			○									兼1
	●	● 材料工学演習A	1・2①～②・④～⑤		2				○		4	3					
●	● 材料工学演習B	1・2①～②・④～⑤		2				○		4	3						
●	● 材料工学演習C	1・2①～②・④～⑤		2				○		4	3						
●	● 材料工学演習D	1・2①～②・④～⑤		2				○		4	3						
●	● 材料工学インターンシップ L	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		4				○		4	3					兼3	
●	● 材料工学インターンシップ M	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		2				○		4	3					兼3	
●	● 材料工学インターンシップ S	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		1				○		4	3					兼3	
●	● 船舶海洋構造設計学	1・2①～②		2			○			1							
●	● 浮体運動工学	1・2④～⑤		2			○				1						
●	● 海洋開発工学	1・2①～②		2			○									兼1 隔年	
●	● 海上交通安全工学	1・2①～②		2			○									兼2 隔年	
●	● リスクベースによる規則制定手法	1・2④～⑤		2			○			2						兼3 オムニバス	
●	● 海洋産業特論	1・2①～②		2			○									兼1	
●	● 海洋宇宙システム工学演習A	1①～②・④～⑤		2				○		4	6						
●	● 海洋宇宙システム工学演習B	1①～②・④～⑤		2				○		4	6						
●	● 海洋空間システムデザイン演習C	2①～②・④～⑤		2				○		3	4						
●	● 海洋空間システムデザイン演習D	2①～②・④～⑤		2				○		3	4						
●	● 海洋宇宙システム工学学外演習	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		2				○		4	6						

教育課程等の概要																
(理工学府博士課程前期 機械・材料・海洋系工学専攻)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	● 海洋宇宙システム工学海外特別研修	1・2①～②・④ ～⑤		2				○		4	6					
	● 海洋空間実践演習	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		4	6					兼3
	● 海洋宇宙システム工学実践演習	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		4	6					兼3
●	Special Lecture on Ocean and Space Engineering A	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		1				○		4						集中
●	Special Lecture on Ocean and Space Engineering B	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		1				○		4						集中
●	Special Lecture on Ocean and Space Engineering C	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		1				○		4						集中
●	Special Lecture on Ocean and Space Engineering D	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		1				○		4						集中
●	日伯特別講義 A	1・2①～②		4				○		3	4					
●	日伯特別講義 B	1・2①～②		2				○		3	4					
●	日伯特別講義 C	1・2④～⑤		4				○		3	4					
●	日伯特別講義 D	1・2④～⑤		2				○		3	4					
	● 海洋宇宙システム工学インターンシップL	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		4	6					兼3
	● 海洋宇宙システム工学インターンシップM	1・2①～②・④ ～⑤		2				○		4	6					兼3
	● 海洋宇宙システム工学インターンシップS	1・2①～②・④ ～⑤		1				○		4	6					兼3
●	圧縮性流体力学	1・2①～②		2				○			1					
●	材料強度・破壊力学特論	1・2①～②		2				○			1					
●	宇宙航行体軌道論	1・2④～⑤		2				○		1						
●	航空機空力設計論	1・2④～⑤		2				○			1					
●	宇宙環境利用科学	1・2①～②		2				○								兼1
●	宇宙機システム学特論	1・2①～②		2				○								兼1
●	航空宇宙工学演習C	2①～②・④～⑤		2				○		2	5					
●	航空宇宙工学演習D	2①～②・④～⑤		2				○		2	5					
	● 加工システム設計A	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		3	3	2				
	● 加工システム設計B	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		3	3	2				
	● 加工システム製作A	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		3	3	2				
	● 加工システム製作B	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		3	3	2				
	● 熱流体システム設計A	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		4	5	2				
	● 熱流体システム設計B	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		4	5	2				
	● 熱流体システム製作A	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		4	5	2				
	● 熱流体システム製作B	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		4	5	2				
	● 統合システム設計A	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		3	3	3				
	● 統合システム設計B	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		3	3	3				
	● 統合システム製作A	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		3	3	3				
	● 統合システム製作B	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		3	3	3				
	● 材料設計スタジオ	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		3	1					
	● 材料創製スタジオ	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		2	2					
	● 組織制御スタジオ	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		2	1					
	● 材料特性スタジオ	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		1	2					
	● 材料工学R&Dスタジオ A	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		4	3					
	● 材料工学R&Dスタジオ B	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		4	3					
	● 海洋空間流体力学スタジオA	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		1	2					
	● 海洋空間流体力学スタジオB	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		1	2					
	● 海洋空間構造力学スタジオA	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		2						
	● 海洋空間構造力学スタジオB	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		2						
	● 海洋空間利用スタジオA	1・2①～②・④ ～⑤		4				○			2					

教 育 課 程 等 の 概 要														
(理工学府博士課程前期 機械・材料・海洋系工学専攻)														
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		授業形態			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師		助教	助手
	● 海洋空間利用スタジオB	1・2①～②・④ ～⑤		4				○		2				
	● マリタイムフロンティアサイエンススタジオA	1・2①～②・④ ～⑤		4				○	1	2				
	● マリタイムフロンティアサイエンススタジオB	1・2①～②・④ ～⑤		4				○	1	2				
	● 海洋空間R&Dスタジオ A	1・2①～②・④ ～⑤		4				○	4	6				
	● 海洋空間R&Dスタジオ B	1・2①～②・④ ～⑤		4				○	4	6				
	● 航空宇宙システムスタジオA	1・2①～②・④ ～⑤		4				○	2	5				
	● 航空宇宙システムスタジオB	1・2①～②・④ ～⑤		4				○	2	5				
	小計 (97科目)	—		0	253	7		—	18	20	3	0	0	
合計 (159科目)				—	0	377	7	—	18	20	3	0	0	

学位又は称号	修士 (工学)	学位又は学科の分野	工学関係
--------	---------	-----------	------

修了要件及び履修方法	授業期間等
博士課程前期の修了要件は、博士課程前期に2年以上在学し、教育プログラムごとに指定された所定の単位数以上を修得し、修得に関する授業科目のGPAが別に定めた基準値以上であり、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文またはポートフォリオの審査および最終試験に合格することとする。ただし在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者で教授会が認めた者については、博士課程前期に1年以上在学すれば足りるものとする。	6ターム制 「配当年次」欄における学期区分の記載方法 第1ターム:4月～5月-① 第2ターム:6月～7月-② 第3ターム:8月～9月-③ 第4ターム:10月～11月-④ 第5ターム:12月～1月-⑤ 第6ターム:2月～3月-⑥

【共通の履修方法】 合計30単位以上、GPA2.0以上を取得するものとする。	1タームの授業期間	8週
【TEDプログラムの履修方法】	1時限の授業時間	90分

学府共通科目について：情報系科目群から2単位以上、専攻が指定する工学系科目群から2単位以上、総計6単位以上。
 専攻共通科目について：専攻が指定する情報系科目群、理学系科目群、工学系科目群から 総計4単位以上。ただし、工学系科目群から2単位以上。
 専門科目について：専攻が指定する専門科目から10単位以上。（学位専門分野の開講する研究指導科目4単位以上を含む）

【PEDプログラムの履修方法】
 学府共通科目について：情報系科目群から2単位以上、プロフェッション科目群から2単位以上。総計6単位以上。
 4モジュール24単位以上を修得。1モジュールの修得はスタジオ科目4単位以上とモジュールを構成する科目群から2単位以上。
 Presentation Englishを修得。（必修）
【PEDプログラムにおけるモジュールとスタジオ科目】
 (1) 加工システム設計（加工システム設計A、加工システム設計B）
 (2) 加工システム製作（加工システム製作A、加工システム製作B）
 (3) 熱流体システム設計（熱流体システム設計A、熱流体システム設計B）
 (4) 熱流体システム製作（熱流体システム製作A、熱流体システム製作B）
 (5) 統合システム設計（統合システム設計A、統合システム設計B）
 (6) 統合システム製作（統合システム製作A、統合システム製作B）
 (7) 材料工学（材料設計スタジオ、材料創製スタジオ、組織制御スタジオ、材料特性スタジオ）
 (8) 材料工学R&D実践（材料工学R&D A、材料工学R&D B）
 (9) 海洋空間システム（海洋空間流体力学スタジオA、海洋空間流体力学スタジオB、海洋空間構造力学スタジオA、海洋空間構造力学スタジオB、海洋空間利用スタジオA、海洋空間利用スタジオB、マリタイムフロンティアサイエンススタジオ A、マリタイムフロンティアサイエンススタジオB）
 (10) 海洋空間R&D実践（海洋空間R&Dスタジオ A、海洋空間R&D スタジオB）
 (11) 航空宇宙システム（航空宇宙システムスタジオ A、航空宇宙システムスタジオB）
 (注)

1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。

2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。

3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

教育課程等の概要																						
(理工学府博士課程前期 化学・生命系理工学専攻)																						
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考							
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手								
学府共通科目	理学系	工学系	情報系	実務系	●理工学府MPBL	1・2①～②	2		○			4						兼10 クラス分け				
					●Presentation English	1・2①～②・④～⑤	2		○												兼1 PED必修	
					●Presentation English S, Basic Level	1・2①～②	2		○													兼2 クラス分け
					●Presentation English F, Basic Level	1・2④～⑤	2		○													兼2 クラス分け
					●理工学府海外インターンシップ	1・2①・②・③・④・⑤・⑥	2						○									兼1
					●リスクマネジメントのための技術者倫理	1①～②	2		○													兼5 オムニバス
					●光・電子材料学概論	1・2④～⑤	2		○													兼1
					●数値流体工学	1①～②	2		○													兼1
					●乱流現象論	1・2④～⑤	2		○													兼1
					●多機能性複合材料概論	1・2④～⑤	2		○													兼1
					●波浪と船体運動	1・2④～⑤	2		○													兼1
					●海洋資源エネルギー工学入門	1・2④～⑤	2		○													兼1
					●量子統計力学	1・2①～②	2		○													兼1 隔年
					●ナノ物性物理学	1・2①～②	2		○													兼2 オムニバス
					●磁気科学概論	1・2①～②	2		○													兼2 オムニバス
					●低温物理学	1・2④～⑤	2		○													兼1 隔年
					●宇宙素粒子物理学概論	1・2①～②	2		○													兼1 隔年
					●プラズマ物理	1・2④～⑤	2		○													兼1 隔年
					●エネルギーシステム論	1・2④～⑤	2		○													兼2 隔年・クラス分け
					●信号理論	1・2④～⑤	2		○													兼1
					●アドバンスデジタル通信	1・2④～⑤	2		○													兼1
					●VLSIシステム設計	1・2①～②	2		○													兼1
					●先端エレクトロニクス製品アーキテクチャ講座	1・2④～⑤	2		○													兼1
					●知能システム論	1・2④～⑤	2		○													兼1
					●マテリアルインテグレーション	1・2①～②	2		○													兼1
					●イノベーションと起業Ⅱ	1・2④～⑤	2		○													兼2
					●プロセス計測学	1・2①～②	2		○						1							
					●伝熱工学特論	1・2④～⑤	2		○						1	1						オムニバス
					●移動現象特論	1・2①～②	2		○								1					
					●先端燃料電池技術	1・2③	2		○						1			1				兼1 集中・オムニバス
					●分子統計力学	1・2④～⑤	2		○									1				隔年
					●量子反応論	1・2①～②	2		○							1						隔年
					●触媒化学	1・2①～②	2		○						1							隔年
					●高分子設計学	1・2④～⑤	2		○						1							隔年
					●有機光化学	1・2④～⑤	2		○													兼1 隔年
					●微生物応用学	1・2④～⑤	2		○													兼1 隔年
					●先端機器分析特論	1・2④～⑤	2		○													兼1
					●プロジェクトマネジメントⅠ	1・2①～②	2		○													兼1
					●プロジェクトマネジメントⅡ	1・2①～②	2		○													兼1
					●プロフェッショナルエンジニアⅠ	1・2①～②	2		○													兼4 オムニバス
					●プロフェッショナルエンジニアⅡ	1・2④～⑤	2		○													兼4 オムニバス・集中
					●Professional Ethics in EU & US	1・2①～②	2		○													兼2 オムニバス
					●グローバル企業における効果的な事業計画策定	1・2①～②	2		○													兼1
					●グローバルスタンダードの次世代ビジネススキル	1・2①～②	2		○													兼3 オムニバス
					●イノベーションと課題発見Ⅰ	1・2①～②	2		○													兼4 クラス分け
					●イノベーションと課題発見Ⅱ	1・2①～②	2		○													兼4 クラス分け
					●数理学 代数	1・2④～⑤	2		○													兼1 隔年
					●数理学 幾何	1・2①～②	2		○													兼1 隔年
					●数理学 解析	1・2①～②	2		○													兼1 隔年
					●数理学 確率・統計	1・2④～⑤	2		○													兼2
					●数理学 データ・サイエンス	1・2①～②	2		○													兼1
小計(51科目)					-	0	102	0	-			7	2	2	0	0						
専攻共通科目	理学系	工学系	情報系	実務系	●光物理化学	1・2①～②	2		○					1				隔年				
					●生物物理化学	1・2①～②	2		○					1						隔年		
					●金属錯体化学	1・2④～⑤	2		○					1							隔年	
					●PSDキャリアデザイン特論	1・2①～②	2		○												兼5 集中・オムニバス	
					●電子移動の化学	1・2④～⑤	2		○					1							隔年	
					●電気化学特論	1・2④～⑤	2		○					1							隔年	
					●触媒反応工学	1・2①～②	2		○						1						隔年	
					●エネルギー化学概論	1・2①～②	2		○					1	1						オムニバス	
					●エネルギー変換材料	1・2④～⑤	2		○						1							
					●遺伝情報機能科学	1・2①～②	2		○					1								
					●力学機能材料学	1・2④～⑤	2		○					1								
					●流体化学工学	1・2④～⑤	2		○					1								
●環境分離工学	1・2④～⑤	2		○						1												

教育課程等の概要														
(理工学府博士課程前期 化学・生命系理工学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	● エネルギーバリューチェーンシステム概論	1・2④～⑤		2		○							兼1	
	● 燃料電池工学	1・2④～⑤		2		○							兼1	
	● セラミックスエネルギー工学	1・2①～②		2		○							兼1	
	● 発生工学	1・2①～②		2		○			1					
	● 小計 (17科目)	—	0	34	0	—			7	7	0	0	0	
● 専門科目	● 理学系													
	● 工学系													
	● 情報系													
	● 実務系													
	●	化学演習S	1①～②		2			○		9	11	1		
	●	化学演習F	1④～⑤		2			○		9	11	1		
	●	有機電気化学特論	1・2①～②		2		○			1				隔年
	●	インターエレメント結合の化学	1・2①～②		2		○			1				隔年
	●	光材料化学	1・2①～②		2		○			1				隔年
	●	セラミックス材料工学	1・2④		1		○			1				
	●	粉体材料プロセス工学	1・2④		1		○			1				
	●	化学TED演習S	2①～②		2			○		5	9	1		
	●	化学TED演習F	2④～⑤		2			○		5	9	1		
	●	エネルギー化学演習BS	2①～②		2			○		4	2			
	●	エネルギー化学演習BF	2④～⑤		2			○		4	2			
	●	化学TED特別実験	1・2④～⑤		2			○		9	11	1		
	●	化学TED学外実習	1・2①～②		2			○		9	11	1		
	●	物理有機化学特論	1・2①～②		2		○			1				隔年
	●	構造生物学	1・2④～⑤		2		○			1				隔年
	●	生物宇宙地球化学	1・2①～②		2		○			1	1			隔年・オムニバス
	●	化学反応動力学	1・2①～②		2		○			1				隔年
	●	化学TEDプレゼンテーション実習	2①・②		1			○		9	11	1		
	●	化学インターンシップL	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		4			○		9	11	1		※1
	●	化学インターンシップM	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		2			○		9	11	1		※1
	●	化学インターンシップS	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		1			○		9	11	1		※1
	●	化学海外インターンシップL	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		4			○		9	11	1		※2
	●	化学海外インターンシップM	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		2			○		9	11	1		※2
	●	化学海外インターンシップS	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		1			○		9	11	1		※2
	●	化学PSD演習S	2①～②		2			○		9	11	1		
	●	化学PSD演習F	2④～⑤		2			○		9	11	1		
	●	化学PSD特別実験	1・2④～⑤		2			○		9	11	1		
	●	化学PSD学外実習	1・2①～②		2			○		9	11	1		
	●	化学PSDプレゼンテーション実習	2①・②		1			○		9	11	1		
	●	リスク分析論	1・2①～②		2		○							兼2 オムニバス
	●	技術者リカレント教育論	1・2④～⑤		2		○			1				
	●	ミキシング化学工学	1・2④～⑤		2		○			1				
●	素材生産工学	1・2①～②		2		○			1					
●	微生物バイオテクノロジー	1・2①～②		2		○			1					
●	医工学	1・2④～⑤		2		○				1				
●	● 技術開発と社会	1・2④～⑤		2		○							兼3 オムニバス	
●	● 環境物理化学	1・2①～②		2		○			1					
●	● 化学応用・バイオPBL	1・2①～②		2		○			9	7	1		兼3	
●	● 化学プロセス・シミュレーション	1・2①～②		2		○							兼2 オムニバス	
●	● 機能性材料学	1・2④～⑤		2		○			1				隔年	
●	● 細胞組織工学	1・2①～②		2		○			1					
●	● 機械装置材料工学	1・2①～②		2		○			1				隔年	
●	● 化学応用・バイオ演習A	1①～②		2		○			9	7	1		兼3	
●	● 化学応用・バイオ演習B	1④～⑤		2		○			9	7	1		兼3	
●	● 化学応用・バイオ演習C	2①～②		2		○			6	4	1			
●	● 化学応用・バイオ演習D	2④～⑤		2		○			6	4	1			
●	● エネルギー化学演習AS	2①～②		2		○			3	3				
●	● エネルギー化学演習AF	2④～⑤		2		○			3	3				
●	● 化学応用・バイオ特別実験	1・2④～⑤		2		○			9	6	1		兼3	
●	● 化学応用・バイオ学外実習	1・2①～②		2		○			9	6	1		兼3	
●	● 化学応用・バイオインターンシップL	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		4			○		9	6	1		兼3 ※3	
●	● 化学応用・バイオインターンシップM	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		2			○		9	6	1		兼3 ※3	
●	● 化学応用・バイオインターンシップS	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		1			○		9	6	1		兼3 ※3	
●	● プロセス工学解析実習S	1①～②		4			○		3	3	1			
●	● プロセス工学解析実習F	1④～⑤		4			○		3	3	1			
●	● プロセス工学技術創実習S	2①～②		4			○		3	3	1			
●	● プロセス工学技術創実習F	2④～⑤		4			○		3	3	1			
●	● 創エネルギー解析実習S	1①～②		4			○		4	2				
●	● 創エネルギー解析実習F	1④～⑤		4			○		4	2				
●	● 創エネルギー工学技術創実習S	2①～②		4			○		4	2				
●	● 創エネルギー工学技術創実習F	2④～⑤		4			○		4	2				

教 育 課 程 等 の 概 要													
（理工学府博士課程前期 化学・生命系理工学専攻）													
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置				備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	
	● バイオとライフの解析技術S	1①～②		4				○	2	2			
	● バイオとライフの解析技術F	1④～⑤		4				○	2	2			
	● バイオとライフ技術の創生S	2①～②		4				○	2	2			
	● バイオとライフ技術の創生F	2④～⑤		4				○	2	2			
	小計（65科目）	—	0	153	0		—		18	18	2	0	0
合計（133科目）			—	0	289	0	—		18	18	2	0	0
学位又は称号			修士（工学，理学）			学位又は学科の分野			工学関係，理学関係				
修了要件及び履修方法						授業期間等							
博士課程前期の修了要件は、博士課程前期に2年以上在学し、教育プログラムごとに指定された所定の単位以上を修得し、修了に関わる授業科目のGPAが別に定めた基準値以上であり、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文またはポートフォリオの審査および最終試験に合格することとする。ただし在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者で教授会が認めた者については、博士課程前期に1年以上在学すれば足りるものとする。						1 学年の 学期区分		6ターム制 「配当年次」欄における学期区分の記載方法 第1ターム：4月～5月－① 第2ターム：6月～7月－② 第3ターム：8月～9月－③ 第4ターム：10月～11月－④ 第5ターム：12月～1月－⑤ 第6ターム：2月～3月－⑥					
【共通の履修方法】						1タームの授業期間		8週					
合計30単位以上、GPA2.0以上を取得するものとする。						1 時限の授業時間		90分					
【TEDプログラムの履修方法】													
<p>学府共通科目について：情報系科目群から2単位以上、専攻が指定する工学系科目群から2単位以上、総計6単位以上。</p> <p>専攻共通科目について：専攻が指定する情報系科目群，理学系科目群，工学系科目群から 総計4単位以上。ただし，工学系科目群から2単位以上。</p> <p>専門科目について：学位種「工学」の取得に必要と専攻が指定する専門科目から10単位以上。（学位専門分野の開講する研究指導科目4単位以上を含む）</p>													
【PSDプログラムの履修方法】													
<p>学府共通科目について：情報系科目群から2単位以上、専攻が指定する理学系科目群から2単位以上、総計6単位以上。</p> <p>専攻共通科目について：専攻が指定する情報系科目群，理学系科目群，工学系科目群から 総計4単位以上。ただし，理学系科目群から2単位以上。</p> <p>専門科目について：学位種「理学」の取得に必要と専攻が指定する専門科目から10単位以上。（学位専門分野の開講する研究指導科目4単位以上を含む）</p>													
【PEDプログラムの履修方法】													
<p>学府共通科目について：情報系科目群から2単位以上、プロフェッション科目群から2単位以上、総計6単位以上。</p> <p>4モジュール24単位以上を修得。1モジュールの修得はスタジオ科目4単位以上とモジュールを構成する科目群から2単位以上。</p> <p>Presentation Englishを修得。（必修）</p>													
【PEDプログラムにおけるモジュールとスタジオ科目】													
<p>(1) 先端プロセス工学解析技術（プロセス工学解析実習S，プロセス工学解析実習F）</p> <p>(2) 次世代プロセス工学技術創生（プロセス工学技術創生実習S，プロセス工学技術創生実習F）</p> <p>(3) 創エネルギー解析技術（創エネルギー解析実習S，創エネルギー解析実習F）</p> <p>(4) 創エネルギー技術創生（創エネルギー工学技術創生実習S，創エネルギー工学技術創生実習F）</p> <p>(5) バイオとライフの解析技術（バイオとライフの解析技術S，バイオとライフの解析技術F）</p> <p>(6) バイオとライフの技術の創生（バイオとライフ技術の創生S，バイオとライフ技術の創生F）</p>													
注：													
※1：本科目を履修する場合は、指導教員および教務委員と相談すること。化学インターンシップL，M，Sは在学期間内いずれかの科目を1回のみ履修可。													
※2：本科目を履修する場合は、指導教員および教務委員と相談すること。化学海外インターンシップL，M，Sは在学期間内いずれかの科目を1回のみ履修可。													
※3：本科目を履修する場合は、指導教員および教務委員と相談すること。化学応用・バイオインターンシップL，M，Sは在学期間内いずれかの科目を1回のみ履修可。													

（注）

- 学部等，研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 私立の大学若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

教 育 課 程 等 の 概 要																						
（理工学府博士課程前期 数物・電子情報系理工学専攻）																						
科目 区分				授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考					
						必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手						
学府共通科目	理学系	工学系	情報系	実務系	● 理工学府MPBL	1・2①～②		2			○			3					兼11 クラス分け			
					● Presentation English	1・2①～②・④～⑤		2			○										兼1 PED必修	
					● Presentation English S, Basic Level	1・2①～②		2			○										兼2 クラス分け	
					● Presentation English F, Basic Level	1・2④～⑤		2			○										兼2 クラス分け	
					● 理工学府海外インターンシップ	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		2						○		1						兼5 オムニバス
					● リスクマネジメントのための技術者倫理	1①～②		2			○											兼1
					● 光・電子材料学概論	1・2④～⑤		2			○											兼1
					● 数値流体工学	1①～②		2			○											兼1
					● 乱流現象論	1・2④～⑤		2			○											兼1
					● 多機能性複合材料概論	1・2④～⑤		2			○											兼1
					● 波浪と船体運動	1・2④～⑤		2			○											兼1
					● 海洋資源エネルギー工学入門	1・2④～⑤		2			○											兼1
					● 量子統計力学	1・2①～②		2			○					1						隔年
					● ナノ物性物理学	1・2①～②		2			○					2						オムニバス
					● 磁気科学概論	1・2①～②		2			○				1	1						オムニバス
					● 低温物理学	1・2④～⑤		2			○					1						隔年
					● 宇宙素粒子物理学概論	1・2①～②		2			○					1						隔年
					● プラズマ物理	1・2④～⑤		2			○					1						隔年
					● エネルギーシステム論	1・2④～⑤		2			○											兼2 隔年・クラス分け
					● 信号理論	1・2④～⑤		2			○											兼1
					● アドバンスデジタル通信	1・2④～⑤		2			○					1						
					● VLSTシステム設計	1・2①～②		2			○					1						
					● 先端エレクトロニクス製品アーキテクチャ講座	1・2④～⑤		2			○					1						
					● 知能システム論	1・2④～⑤		2			○					1						
					● マテリアルインテグレーション	1・2①～②		2			○											兼1
					● イノベーションと起業Ⅱ	1・2④～⑤		2			○					1						兼1
					● プロセス計測学	1・2①～②		2			○											兼1
					● 伝熱工学特論	1・2④～⑤		2			○											兼2 オムニバス
					● 移動現象特論	1・2①～②		2			○											兼1
					● 先端燃料電池技術	1・2③		2			○											兼2 集中・オムニバス
					● 分子統計力学	1・2④～⑤		2			○											兼1 隔年
					● 量子反応論	1・2①～②		2			○											兼1 隔年
					● 触媒化学	1・2①～②		2			○											兼1 隔年
					● 高分子設計学	1・2④～⑤		2			○											兼1 隔年
					● 有機光化学	1・2④～⑤		2			○											兼1 隔年
					● 微生物応用学	1・2④～⑤		2			○											兼1 隔年
					● 先端機器分析特論	1・2④～⑤		2			○											兼1
					● プロジェクトマネジメントⅠ	1・2①～②		2			○											兼1
					● プロジェクトマネジメントⅡ	1・2①～②		2			○											兼1
					● プロフェッショナルエンジニアⅠ	1・2①～②		2			○											兼4 オムニバス
					● プロフェッショナルエンジニアⅡ	1・2④～⑤		2			○											兼4 オムニバス・集中
					● Professional Ethics in EU & US	1・2①～②		2			○											兼2 オムニバス
					● グローバル企業における効果的な事業計画策定	1・2①～②		2			○											兼1
					● グローバルスタンダードの次世代ビジネススキル	1・2①～②		2			○											兼3 オムニバス
					● イノベーションと課題発見Ⅰ	1・2①～②		2			○					1						兼3 クラス分け
● イノベーションと課題発見Ⅱ	1・2①～②		2			○					1						兼3 クラス分け					
● 数理学 代数	1・2④～⑤		2			○					1						隔年					
● 数理学 幾何	1・2①～②		2			○						1					隔年					
● 数理学 解析	1・2①～②		2			○					1						隔年					
● 数理学 確率・統計	1・2④～⑤		2			○					1	1										
● 数理学 データ・サイエンス	1・2①～②		2			○					1											
小計（51科目）					—	0	102	0	—				12	10	0	0	0					
専攻共通科目	理学系	工学系	情報系	実務系	● 符号理論	1・2④～⑤		2			○			1								
					● デジタル回路論	1・2①～②		2			○				1							
					● ナノフォトニクス	1・2①～②		2			○					1						
					● 離散システム特論	1・2④～⑤		2			○				1							
					● フォトニクス理論	1・2①～②		2			○				1							
					● 量子情報物理学概論	1・2①～②		2			○				1	1					オムニバス	
					● 先端レーザー分光学概論	1・2④～⑤		2			○				1	1					オムニバス	
					● 精密レーザー分光概論	1・2①～②		2			○				1						隔年	
					● 多体電子論	1・2①～②		2			○				1	1					クラス分け	
					● ニュートリノ物理学概論	1・2④～⑤		2			○					1						隔年

教 育 課 程 等 の 概 要																
（理工学府博士課程前期 数物・電子情報系理工学専攻）																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
●	物理学論議	1・2①～②・④～⑤		2				○		2						
●	物理学演習	1・2①～②・④～⑤		2				○		2						
●	先進数理学 代数	1・2④～⑤		2			○			1						隔年
●	先進数理学 幾何	1・2①～②		2			○			1	1					隔年
●	先進数理学 解析	1・2①～②		2			○			1						隔年
●	先進数理学 確率A	1・2①～②		2			○			1						隔年
●	先進数理学 確率B	1・2④～⑤		2			○			1	1					隔年
●	先進数理学 統計	1・2④～⑤		2			○			1						隔年
	小計（18科目）	—		0	36	0		—		12	8	0	0	0		
専門科目	理学系															
	工学系															
	情報系															
	実務系															
	●	電力システム計画論	1・2①～②	2				○		1						
	●	半導体工学特論	1・2①～②	2				○		1						
	●	マイクロエレクトロニクス	1・2①～②	2				○								兼1 隔年
	●	半導体光エレクトロニクス	1・2④～⑤	2				○			1					
	●	情報通信インフラストラクチャ	1・2①～②	2				○								兼1
	●	マルチメディア移動通信	1・2④～⑤	2				○								兼1
	●	マイクロ波工学	1・2①～②	2				○			1					
	●	フォールトトレラントシステム論	1・2④～⑤	2				○								兼1
	●	電磁気学特論	1・2①～②	2				○								兼1 隔年
	●	数理プログラミング論	1・2④～⑤	2				○			1					
	●	アナログCMOS集積回路	1・2④～⑤	2				○								兼1
	●	集積ナノデバイス工学	1・2①～②	2				○			1					
	●	電子デバイス特論	1・2④～⑤	2				○		1						
	●	情報通信による医工融合コロキウム	1・2①～②	2				○			1					
	●	スマートグリッド論	1・2①～②	2				○			1					
	●	超伝導エレクトロニクス	1・2①～②	2				○			1					
	●	モバイルアンテナシステム測定	1・2④～⑤	2				○		1						隔年
	●	モーションコントロールシステム	1・2①～②	2				○			1					
	●	人間システム工学	1・2④～⑤	2				○			1					
	●	電気電子ネットワーク学外研修	1・2①～②	2				○		10	10					兼1
	●	情報システム学外研修	1・2①～②	2				○		10	10					兼1
	●	応用物理学外研修	1・2①～②	2				○		10	10					兼1
	●	電気電子ネットワークコロキウムⅠ	1④～⑤	2				○			4					
	●	電気電子ネットワークコロキウムⅡ	2④～⑤	2				○			4					
	●	情報システムコロキウムⅠ	1④～⑤	2				○			4					
	●	情報システムコロキウムⅡ	2④～⑤	2				○			4					
	●	応用物理コロキウムⅠ	1④～⑤	2				○			4					
	●	応用物理コロキウムⅡ	2④～⑤	2				○			4					
	●	電気電子ネットワーク演習A	1・2①～②	2				○		10	10					
	●	電気電子ネットワーク演習B	1・2④～⑤	2				○		10	10					
	●	電気電子ネットワーク演習C	1・2①～②	2				○		10	10					
	●	電気電子ネットワーク演習D	1・2④～⑤	2				○		10	10					
	●	情報システム演習A	1・2①～②	2				○		10	10					
	●	情報システム演習B	1・2④～⑤	2				○		10	10					
	●	情報システム演習C	1・2①～②	2				○		10	10					
	●	情報システム演習D	1・2④～⑤	2				○		10	10					
	●	応用物理演習A	1・2①～②	2				○		10	10					
	●	応用物理演習B	1・2④～⑤	2				○		10	10					
	●	応用物理演習C	1・2①～②	2				○		10	10					
	●	応用物理演習D	1・2④～⑤	2				○		10	10					
	●	電気電子ネットワーク海外インターンシップL	1・2①～②・④～⑤	4				○		10	10					兼
	●	電気電子ネットワーク海外インターンシップM	1・2①～②・④～⑤	2				○		10	10					兼1
	●	電気電子ネットワーク海外インターンシップS	1・2①～②・④～⑤	1				○		10	10					兼
	●	情報システム海外インターンシップL	1・2①～②・④～⑤	4				○		10	10					兼
	●	情報システム海外インターンシップM	1・2①～②・④～⑤	2				○		10	10					兼1
	●	情報システム海外インターンシップS	1・2①～②・④～⑤	1				○		10	10					兼
	●	応用物理海外インターンシップL	1・2①～②・④～⑤	4				○		10	10					兼
	●	応用物理海外インターンシップM	1・2①～②・④～⑤	2				○		10	10					兼
	●	応用物理海外インターンシップS	1・2①～②・④～⑤	1				○		10	10					兼
	●	集積回路設計S	1・2①～②	4				○		2	1					
	●	集積回路設計F	1・2④～⑤	4				○		2	1					
	●	オープンソース学実習S	1・2①～②	4				○		1	1					
	●	オープンソース学実習F	1・2④～⑤	4				○		1	1					

教 育 課 程 等 の 概 要														
（理工学府博士課程前期 数物・電子情報系理工学専攻）														
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教		助手
	● モーションコントロールS	1・2①～②		4				○	1	1				
	● モーションコントロールF	1・2④～⑤		4				○	1	1				
	● ナノエレクトロニクスS	1・2①～②		4				○	1	2				
	● ナノエレクトロニクスF	1・2④～⑤		4				○	1	2				
	● 光波解析S	1・2①～②		4				○	1	1				
	● 光波解析F	1・2④～⑤		4				○	1	1				
	● アンテナ設計・解析S	1・2①～②		4				○	1	2				
	● アンテナ設計・解析F	1・2④～⑤		4				○	1	2				
	● 情報通信技術S	1・2①～②		4				○	2					
	● 情報通信技術F	1・2④～⑤		4				○	2					
	● 電気エネルギー供給S	1・2①～②		4				○	1	1				
	● 電気エネルギー供給F	1・2④～⑤		4				○	1	1				
	● 先端電子材料・エレクトロニクスS	1・2①～②		4				○	2	1				
	● 先端電子材料・エレクトロニクスF	1・2④～⑤		4				○	2	1				
	● 集積エレクトロニクスS	1・2①～②		4				○	1	1				
	● 集積エレクトロニクスF	1・2④～⑤		4				○	1	1				
	● 電子情報工学と未来医療・福祉S	1・2①～②		4				○	6	2				
	● 電子情報工学と未来医療・福祉F	1・2④～⑤		4				○	6	2				
	● 環境適応スマートシステムS	1・2①～②		4				○	3	3				
	● 環境適応スマートシステムF	1・2④～⑤		4				○	3	3				
	● 無線通信システムS	1・2①～②		4				○	1	2				
	● 無線通信システムF	1・2④～⑤		4				○	1	2				
	● 先端フォトニクスS	1・2①～②		4				○	1	2				
	● 先端フォトニクスF	1・2④～⑤		4				○	1	2				
	● 高度情報ネットワークシステムS	1・2①～②		4				○	3	2				
	● 高度情報ネットワークシステムF	1・2④～⑤		4				○	3	2				
●	重い電子系の物理	1・2④～⑤		2			○		1					隔年
●	表面科学	1・2④～⑤		2			○			2				クラス分け
●	結晶の対称性と群論	1・2④～⑤		2			○		1					隔年
●	高エネルギー物理学概論	1・2①～②		2			○			1				隔年
●	非線形科学	1・2①～②		2			○			1				隔年
●	先端物理学	1・2③		2			○							兼1 集中
●	現代物理学	1・2③		2			○							兼1 集中
●	理工学演習A	1①～②		2			○		7	15				
●	理工学演習B	1④～⑤		2			○		7	15				
●	理工学演習C	2①～②		2			○		7	15				
●	理工学演習D	2④～⑤		2			○		7	15				
●	物理PSD演習A	1・2①～②		2			○		7	15				
●	物理PSD演習B	1・2④～⑤		2			○		7	15				
●	理工学インターンシップL	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		4				○	7	15				
●	理工学インターンシップM	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		2				○	7	15				
●	理工学インターンシップS	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		1				○	7	15				
●	理工学キャリアデザイン	1①・②・③・④・⑤・⑥		2			○		3	1				兼1
●	理工学プレゼンテーション実習	1①～⑥		1				○	7	15				共同
●	数理学輪講A	1①～②		2			○		4	2				
●	数理学輪講B	1④～⑤		2			○		4	2				
●	数理学輪講C	2①～②		2			○		4	2				
●	数理学輪講D	2④～⑤		2			○		4	2				
●	数理学演習A	1①～②		2			○		4	2				
●	数理学演習B	1④～⑤		2			○		4	2				
●	数理学演習C	2①～②		2			○		4	2				
●	数理学演習D	2④～⑤		2			○		4	2				
●	数理学外研修	1・2①・②・③・④・⑤・⑥		2				○	4	2				
●	代数学演習	1・2①～②		2				○	1					隔年
●	幾何学演習	1・2④～⑤		2				○		1				隔年
●	解析学演習	1・2④～⑤		2				○	1					隔年
●	確率論演習	1・2①～②		2				○		1				隔年
●	統計学演習	1・2④～⑤		2				○	1					隔年
●	計算機数学演習	1・2①～②		2				○	1					隔年
	小計（112科目）	—		0	287	0		—	19	27	0	0	0	
	合計（181科目）	—		0	425	0		—	19	27	0	0	0	
	学位又は称号	修士（理学，工学）							学位又は学科の分野	工学関係，理学関係				

教 育 課 程 等 の 概 要												
(理工学府博士課程前期 数物・電子情報系理工学専攻)												
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置			備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	
修了要件及び履修方法						授業期間等						
博士課程前期の修了要件は、博士課程前期に2年以上在学し、教育プログラムごとに指定された所定の単位以上を修得し、修了に関わる授業科目のGPAが別に定めた基準値以上であり、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文またはポートフォリオの審査および最終試験に合格することとする。ただし在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者で教授会が認めた者については、博士課程前期に1年以上在学すれば足りるものとする。						1学年の 学期区分			6ターム制 「配当年次」欄における学期区分の記載方法 第1ターム:4月～5月－① 第2ターム:6月～7月－② 第3ターム:8月～9月－③ 第4ターム:10月～11月－④ 第5ターム:12月～1月－⑤ 第6ターム:2月～3月－⑥			
【共通の履修方法】 合計30単位以上、GPA2.0以上を取得するものとする。 なお教職科目（代数学演習、幾何学演習、解析学演習、確率論演習、統計学演習、計算機数学演習、物理学輪講、物理学演習）は上記単位数に含めない。						1タームの授業期間			8週			
						1時限の授業時間			90分			
【TEDプログラムの履修方法】 学府共通科目について：情報系科目群から2単位以上、専攻が指定する工学系科目群から2単位以上、総計6単位以上。 専攻共通科目について：専攻が指定する情報系科目群、理学系科目群、工学系科目群から 総計4単位以上。ただし、工学系科目群から2単位以上。 専門科目について：学位種「工学」の取得に必要と専攻が指定する専門科目から10単位以上。（学位専門分野の開講する研究指導科目4単位以上を含む）												
【PSDプログラムの履修方法】 学府共通科目について：情報系科目群から2単位以上、専攻が指定する理学系科目群から2単位以上、総計6単位以上。 専攻共通科目について：専攻が指定する情報系科目群、理学系科目群、工学系科目群から 総計4単位以上。ただし、理学系科目群から2単位以上。 専門科目について：学位種「理学」の取得に必要と専攻が指定する専門科目から10単位以上。（学位専門分野の開講する研究指導科目4単位以上を含む）												
【PEDプログラムの履修方法】 学府共通科目について：情報系科目群から2単位以上、プロフェッション科目群から2単位以上。総計6単位以上。 4モジュール24単位以上を修得。1モジュールの修得はスタジオ科目4単位以上とモジュールを構成する科目群から2単位以上。 Presentation Englishを修得。（必修）												
【PEDプログラムにおけるモジュールとスタジオ科目】 (1) 集積回路の設計（集積回路設計S、集積回路設計F） (2) オープンソース学（オープンソース学実習S、オープンソース学実習F） (3) 制御（モーションコントロールS、モーションコントロールF） (4) ナノエレクトロニクス（ナノエレクトロニクスS、ナノエレクトロニクスF） (5) 光波解析（光波解析S、光波解析F） (6) 電波解析（アンテナ設計・解析S、アンテナ設計・解析F） (7) 情報通信技術（情報通信技術S、情報通信技術F） (8) 電気エネルギー供給（電気エネルギー供給S、電気エネルギー供給F） (9) 先端電子材料・エレクトロニクス（先端電子材料・エレクトロニクスS、先端電子材料・エレクトロニクスF） (10) 集積エレクトロニクス（集積エレクトロニクスS、集積エレクトロニクスF） (11) 電子情報工学と未来医療・福祉（電子情報工学と未来医療・福祉S、電子情報工学と未来医療・福祉F） (12) 環境適応スマートシステム（環境適応スマートシステムS、環境適応スマートシステムF） (13) 無線通信システム（無線通信システムS、無線通信システムF） (14) 先端フォトニクス（先端フォトニクスS、先端フォトニクスF） (15) 高度情報ネットワークシステム（高度情報ネットワークシステムS、高度情報ネットワークシステムF）												

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

教 育 課 程 等 の 概 要

（理工学府博士課程後期 機械・材料・海洋系工学専攻）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	機械工学特別演習	1・2・3① ～②・④ ～⑤		3				○		9	11	1			
	アドバンストメカトロニクス	1・2④～ ⑤		2			○			1					隔年
	超高速加工現象特論	1①～②		2			○				1				隔年
	破壊強度学特論	1④～⑤		2			○			1					隔年
	ターボ機械特論	1・2・3 ①～②		2			○			1					隔年
	希薄気体力学特論	1・2①～ ②		2						1					隔年
	ロボティックマニピュレーション特論	1①～②		2			○				1				隔年
	宇宙推進工学特論	1・2④ ～⑤		2			○				1				隔年
	弾塑性力学特論	1・2①～ ②		2			○				1				隔年
	数値流体力学特論	1・2④～ ⑤		2			○				1				隔年
	非線形構造解析	1・2①～ ②		2			○			1					隔年
	マイクロマニピュレーション特論	2④～⑤		2			○				1				隔年
	機械システム制御工学特論	1④～⑤		2			○			1					隔年
	燃焼の熱流体力学	1・2・3④ ～⑤		2			○			1					隔年
	応用流体力学特論	1・2④～ ⑤		2			○				1				隔年
	乱流計測論	1・2・3 ①～②		2			○			1					隔年
	光造形工学	1・2①～ ②		2			○			1					隔年
	複合伝熱特論	1・2・3 ①～②		2			○				1				隔年
	応用熱流体工学特論	1・2・3④ ～⑤		2			○				1				隔年
	サイバーロボティクス特論	1・2④～ ⑤		2			○				1				隔年
	薄膜加工特論	1・2④～ ⑤		2			○				1				隔年
	材料工学特別演習	1・2・3① ～②・④ ～⑤		3				○		4	3				
	材料工学教育研修	1・2・3① ～②・④ ～⑤		1					○	4	3				兼3
	材料工学学外研修	1・2・3① ～②・④ ～⑤		1					○	4	3				兼3
	材料工学特別研究	1・2・3① ～②・④ ～⑤		2				○		4	3				兼3
	光半導体材料工学	1・2①～ ②		2			○			1					隔年
	材料破壊制御学特論	1・2①～ ②		2			○				1				隔年
	多機能性複合材料特論	1・2①～ ②		2			○			1					隔年
	成形加工学特論	1・2④～ ⑤		2			○				1				隔年

教 育 課 程 等 の 概 要

(理工学府博士課程後期 機械・材料・海洋系工学専攻)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	機能材料科学特論	1・2④～ ⑤		2		○				1					隔年
	疲労強度組織学特論	1・2④		2		○			1						隔年
	局所平衡論	1・2④～ ⑤		2		○			1						隔年
	先進材料工学特論	1・2④～ ⑤		2		○			4						
	高温構造材料設計工学特論	1・2④～ ⑤		2		○									兼1
	材料組織計算工学特論	1・2④～ ⑤		2		○									兼1
	材料組織設計工学特論	1・2④～ ⑤		2		○									兼1
	海洋宇宙システム工学特別演習	1・2・3① ～②・④ ～⑤		3			○		4	6					
	数値流体解析特別演習	1・2・3④ ～⑤		2		○			1						
	構造情報システム学	1・2・3④ ～⑤		2		○			1						
	船舶海洋構造設計学特論	1・2・3④ ～⑤		2		○			1						
	宇宙航行体制御特論	1・2・3① ～②		2		○			1						
	海空耐航性能特論	1・2・3④ ～⑤		2		○				1					
	航空機空力設計特論	1・2・3① ～②		2		○				1					
	海洋資源エネルギー工学特論	1・2・3① ～②		2		○				1					
	浮体運動工学特論	1・2・3④ ～⑤		2		○				1					
	航空宇宙利用工学特論	1・2・3④ ～⑤		2		○				1					
	乱流工学特論	1・2・3④ ～⑤		2		○				1					
	海上交通安全工学特論	1・2・3④ ～⑤		2		○									兼2 オムニバス
	海洋開発工学特論	1・2・3① ～②		2		○									兼1
	機械工学教育研修	1・2・3① ～②・④ ～⑤		1		○			9	11	1				
	機械工学学外研修	1・2・3① ～②・④ ～⑤		1		○			9	11	1				
	機械工学特別研究	1・2・3① ～②・④ ～⑤		1		○			9	11	1				
	機械工学国際インターンシップ	1・2・3① ～②・④ ～⑤		1				○	9	11	1				
	サブ・リサーチ機械工学演習A	1・2・3① ～②・④ ～⑤		2				○	9	11	1				
	サブ・リサーチ機械工学演習B	1・2・3① ～②・④ ～⑤		2				○	9	11	1				

教 育 課 程 等 の 概 要

（理工学府博士課程後期 機械・材料・海洋系工学専攻）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	材料工学国際インターンシップ	1・2・3① ～②・④ ～⑤		1					○		4	3				兼3
	サブ・リサーチ材料工学演習	1・2・3① ～②・④ ～⑤		4				○			4	3				
	海洋宇宙システム工学特別研究	1・2・3① ～②・④ ～⑤		2				○			6	7				
	海洋宇宙システム工学教育研修	1・2・3① ～②・④ ～⑤		1				○			6	7				
	海洋宇宙システム工学学外研修	1・2・3① ～②・④ ～⑤		1				○			6	7				
	海洋宇宙システム工学国際インターンシップ	1・2・3① ～②・④ ～⑤		1					○		6	7				
	サブ・リサーチ海洋宇宙システム工学演習	1・2・3① ～②・④ ～⑤		4				○			4	6				
合計（62科目）			-	0	121	0	-			17	20	1	0	0		
学位又は称号		博士（工学）		学位又は学科の分野			工学関係									
修了要件及び履修方法							授業期間等									
博士課程後期の修了要件は、博士課程後期に3年以上在学し、教育プログラムごとに指定された所定の単位以上を修得し、修了に関わる授業科目のGPAが別に定めた基準値以上であり、かつ必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査および最終試験に合格すること。ただし在学期間に関しては、優れた研究成果を上げた者で教授会が認めた者については、博士課程後期に1年以上在学すれば足りるものとする。							1 学年の 学期区分		6ターム制 「配当年次」欄における学期区分の記載方法 第1ターム：4月～5月－① 第2ターム：6月～7月－② 第3ターム：8月～9月－③ 第4ターム：10月～11月－④ 第5ターム：12月～1月－⑤ 第6ターム：2月～3月－⑥							
【共通の履修方法】							1タームの授業期間		8週							
GPA2.0以上を取得するものとする。							1時限の授業時間		90分							
【TEDプログラムの履修方法】																
特別演習3単位以上を含む9単位以上を取得。																
【PEDプログラムの履修方法】																
6単位以上。（スタジオ科目(4単位)とスタジオ科目が指定する科目から構成されるモジュールとして取得する)																
【PED科目のモジュール】																
(1) 先進加工システム設計																
(2) 先進熱流体システム設計																
(3) 先進統合システム設計																
(4) 先端材料設計																
(5) 大規模システム設計																
(注)																

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

教育課程等の概要															
(理工学府博士課程後期 化学・生命系理工学専攻)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	有機金属化学	1・2・3①～②		2		○				1					隔年
	触媒工学	1・2・3①～②		2		○				1					隔年
	触媒設計学	1・2・3④～⑤		2		○			1						隔年
	光機能材料	1・2・3①～②		2		○				1					隔年
	電気化学デバイス特論	1・2・3④～⑤		2		○			1						隔年
	機能高分子化学	1・2・3①～②		2		○			1						隔年
	機能性溶液論	1・2・3①～②		2		○					1				隔年
	有機電子移動化学特論	1・2・3④～⑤		2		○			1						隔年
	セラミックス材料設計	1・2・3⑤		1		○			1						
	粉体材料プロセス工学特論	1・2・3⑤		1		○				1					
	化学TED特別演習	1・2・3①～②・④～⑤		3			○		7	11	1				
	化学TED教育研修	1・2・3①～②・④～⑤		1				○	7	11	1				
	化学TED学外研修	1・2・3①～②・④～⑤		1				○	7	11	1				
	化学TED特別研究	1・2・3①～②・④～⑤		2				○	7	11	1				
	化学TED国際インターンシップ	1・2・3①・②・③・④・⑤・⑥		1				○	7	11	1				
	光反応と分光学	1・2・3④～⑤		2		○				1					隔年
	大きな系のための量子論	1・2・3①～②		2		○				1					隔年
	アストロバイオロジー特論	1・2・3④～⑤		2		○				1					隔年
	生命機能構造解析学	1・2・3④～⑤		2		○			1						隔年
	錯体化学特論	1・2・3①～②		2		○			1						隔年
	光物理化学特論	1・2・3①～②		2		○				1					隔年
	構造生命科学特論	1・2・3④～⑤		2		○				1					隔年
	機能有機分子設計	1・2・3①～②		2		○				1					隔年
	化学PSD特別演習	1・2・3①～②・④～⑤		3			○		7	11	1				
	化学PSD教育研修	1・2・3①～②・④～⑤		1				○	7	11	1				
	化学PSD学外研修	1・2・3①～②・④～⑤		1				○	7	11	1				
	化学PSD特別研究	1・2・3①～②・④～⑤		2				○	7	11	1				
	化学PSD国際インターンシップ	1・2・3①・②・③・④・⑤・⑥		1				○	7	11	1				

教育課程等の概要															
(理工学府博士課程後期 化学・生命系理工学専攻)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	工業物質工学	1・2・3④～⑤		2		○			1						
	材料電気化学	1・2・3①～②		2		○				1					隔年
	エネルギー化学特論	1・2・3④～⑤		2		○			1	1					隔年、オムニバス
	エネルギー機器材料学	1・2・3④～⑤		2		○			1						隔年
	エネルギーバリューチェーンシステム特論	1・2・3①～②		2		○								兼1	隔年
	エネルギー変換プロセス	1・2・3①～②		2		○								兼1	隔年
	エネルギー素材科学	1・2・3④～⑤		2		○								兼1	隔年
	物質環境エネルギー工学	1・2・3①～②		2		○			1	1					隔年、オムニバス
	反応装置工学	1・2・3①～②		2		○			1						隔年
	化学エネルギー工学	1・2・3①～②		2		○					1				
	分離工学特論	1・2・3④～⑤		2		○				1					隔年
	生体高分子工学	1・2・3①～②		2		○			1						隔年
	医工学特論	1・2・3④～⑤		2		○				1					隔年
	環境化学反応論	1・2・3①～②		2		○			1						隔年
	高次生命機能科学	1・2・3④～⑤		2		○			1						
	発生工学特論	1・2・3④～⑤		2		○				1					隔年
	機能性材料学特論	1・2・3④～⑤		2		○				1					隔年
	細胞組織工学特論	1・2・3①～②		2		○				1					
	化学応用・バイオ特別演習	1・2・3①～②・④～⑤		3			○		8	7	1				
	化学応用・バイオ教育研修	1・2・3①～②・④～⑤		1			○		8	7	1			兼3	
	化学応用・バイオ学外研修	1・2・3①～②・④～⑤		1			○		8	7	1			兼3	
	化学応用・バイオ特別研究	1・2・3①～②・④～⑤		2			○		8	7	1			兼3	
	化学応用・バイオTED国際インターンシップ	1・2・3①・②・③・④・⑤・⑥		1			○		8	7	1			兼3	
	バイオ創生・計測工学実習S	1・2・3①～②		4			○		3	3					
	バイオ創生・計測工学実習F	1・2・3④～⑤		4			○		3	3					
	イノベーション化学プロセス実習S	1・2・3①～②		4			○		2	2	1				
	イノベーション化学プロセス実習F	1・2・3④～⑤		4			○		2	2	1				
	エネルギー先端創生実習S	1・2・3①～②		4			○		4	2					
	エネルギー先端創生実習F	1・2・3④～⑤		4			○		4	2					
	エレクトロニクス実装実習S	1・2・3①～②		4			○		5					兼2	
	エレクトロニクス実装実習F	1・2・3④～⑤		4			○		5					兼2	
	非線形構造解析	1・2①～②		2		○								兼1	隔年

教育課程等の概要														
(理工学府博士課程後期 化学・生命系理工学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	半導体デバイス特論	1・2・3④～⑤		2		○								兼1
	化学・生命系PED国際インターンシップ	1・2・3①・②・③・④・⑤・⑥		1				○						兼3
合計 (62科目)		—	0	131	0	—	—	—	15	18	2	0	0	
学位又は称号		博士 (工学, 理学)		学位又は学科の分野			工学関係, 理学関係							
修了要件及び履修方法							授業期間等							
博士課程後期の修了要件は、博士課程後期に3年以上在学し、教育プログラムごとに指定された所定の単位以上を修得し、修了に関わる授業科目のGPAが別に定めた基準値以上であり、かつ必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査および最終試験に合格すること。ただし在学期間に関しては、優れた研究成果を上げた者で教授会が認めた者については、博士課程後期に1年以上在学すれば足りるものとする。							1学年の 学期区分		6ターム制 「配当年次」欄における学期区分の記載方法 第1ターム:4月～5月－① 第2ターム:6月～7月－② 第3ターム:8月～9月－③ 第4ターム:10月～11月－④ 第5ターム:12月～1月－⑤ 第6ターム:2月～3月－⑥					
【共通の履修方法】							1タームの授業期間		8週					
GPA2.0以上を取得するものとする。							1時限の授業時間		90分					
【TED, PSDプログラムの履修方法】							特別演習3単位以上を含む9単位以上を修得。							
【PEDプログラムの履修方法】							6単位以上。(スタジオ科目(4単位)とスタジオ科目が指定する科目から構成されるモジュールとして取得する)							
【PED科目のモジュール】							(1) バイオ創生・計測工学 (2) イノベーション化学プロセス (3) エネルギー先端創生 (4) エレクトロニクス実装工学							

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

教育課程等の概要															
(理工学府博士課程後期 数物・電子情報系理工学専攻)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	医工学融合研究	1・2・3①～②		2		○			2						クラス分け
	システム設計実習	1・2・3④～⑤		4				○	3	5					
	システムデバイス実習	1・2・3④～⑤		4				○	4	4					
	エネルギー・制御実習	1・2・3④～⑤		4				○	2	2					
	医療情報システム実習	1・2・3④～⑤		4				○	4						
	医療デバイス実習	1・2・3④～⑤		4				○	4						
	医療メカトロニクス実習	1・2・3④～⑤		4				○	4						
	医療生体システム実習	1・2・3④～⑤		4				○	4						
	医工連携分野実習	1・2・3④～⑤		4				○	4						
	アンテナ伝播特論	1・2・3④～⑤		2		○			1						隔年
	オープンソース創造特論	1・2・3①～②		2		○				1					隔年
	システム制御情報特論	1・2・3①～②		2		○			1						隔年
	デジタル回路特論	1・2・3④～⑤		2		○				1					隔年
	データストレージ特論	1・2・3④～⑤		2		○			1						
	マイクロ波工学特論	1・2・3①～②		2		○				1					隔年
	マルチメディア移動通信特論	1・2・3④～⑤		2		○								兼1	隔年
	メカトロニクス特論	1・2・3④～⑤		2		○				1					隔年
	光量子エレクトロニクス特論	1・2・3④～⑤		2		○			1						
	集積ナノデバイス工学特論	1・2・3④～⑤		2		○				1					隔年
	情報理論特論	1・2・3①～②		2		○			1						
	知能システム特論	1・2・3④～⑤		2		○			1						隔年
	超伝導エレクトロニクス論	1・2・3①～②		2		○			1						
	電力システム工学特論	1・2・3①～②		2		○			1						隔年
	電力系統保護システム特論	1・2・3④～⑤		2		○				1					
	半導体デバイス特論	1・2・3④～⑤		2		○			1						隔年
	符号理論特論	1・2・3①～②		2		○			1						隔年
	量子効果デバイス特論	1・2・3④～⑤		2		○				1					
	量子集積デバイス特論	1・2・3④～⑤		2		○				1					隔年
	生体医工システム特論	1・2・3④～⑤		2		○				1					隔年
	ナノフォトニクス特論	1・2・3①～②		2		○				1					
	電気電子ネットワーク演習	1・2・3④～⑤		1				○	9	11					兼2
	電気電子ネットワーク教育研修	1・2・3④～⑤		1				○	9	11					兼2
	電気電子ネットワーク学外研修	1・2・3④～⑤		1				○	9	11					兼2
	電気電子ネットワーク特別研究	1・2・3④～⑤		2				○	9	11					兼2

教育課程等の概要														
(理工学府博士課程後期 数物・電子情報系理工学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	電気電子ネットワーク特別演習	1・2・3①～②・④～⑤		3				○		9	11			
	電気電子ネットワークコロキウムⅢ-1S	1①～②		1			○			9	11			兼2
	電気電子ネットワークコロキウムⅢ-2S	2①～②		1			○			9	11			兼2
	電気電子ネットワークコロキウムⅢ-3S	3①～②		1			○			9	11			兼2
	電気電子ネットワークコロキウムⅢ-1F	1④～⑤		1			○			9	11			兼2
	電気電子ネットワークコロキウムⅢ-2F	2④～⑤		1			○			9	11			兼2
	電気電子ネットワークコロキウムⅢ-3F	3④～⑤		1			○			9	11			兼2
	電気電子ネットワーク国際インターンシップ	1・2・3①～②・④～⑤		1				○		9	11			兼2
	情報システム演習	1・2・3④～⑤		1				○		9	11			兼2
	情報システム教育研修	1・2・3④～⑤		1				○		9	11			兼2
	情報システム学外研修	1・2・3④～⑤		1				○		9	11			兼2
	情報システム特別研究	1・2・3④～⑤		2				○		9	11			兼2
	情報システム特別演習	1・2・3①～②・④～⑤		3				○		9	11			
	情報システムコロキウムⅢ-1S	1①～②		1			○			9	11			兼2
	情報システムコロキウムⅢ-2S	2①～②		1			○			9	11			兼2
	情報システムコロキウムⅢ-3S	3①～②		1			○			9	11			兼2
	情報システムコロキウムⅢ-1F	1④～⑤		1			○			9	11			兼2
	情報システムコロキウムⅢ-2F	2④～⑤		1			○			9	11			兼2
	情報システムコロキウムⅢ-3F	3④～⑤		1			○			9	11			兼2
	情報システム国際インターンシップ	1・2・3①～②・④～⑤		1				○		9	11			兼2
	応用物理演習	1・2・3④～⑤		1				○		9	11			兼2
	応用物理教育研修	1・2・3④～⑤		1				○		9	11			兼2
	応用物理学外研修	1・2・3④～⑤		1				○		9	11			兼2
	応用物理特別研究	1・2・3④～⑤		2				○		9	11			兼2
	応用物理特別演習	1・2・3①～②・④～⑤		3				○		9	11			
	応用物理コロキウムⅢ-1S	1①～②		1			○			9	11			兼2
	応用物理コロキウムⅢ-2S	2①～②		1			○			9	11			兼2
	応用物理コロキウムⅢ-3S	3①～②		1			○			9	11			兼2
	応用物理コロキウムⅢ-1F	1④～⑤		1			○			9	11			兼2
	応用物理コロキウムⅢ-2F	2④～⑤		1			○			9	11			兼2
	応用物理コロキウムⅢ-3F	3④～⑤		1			○			9	11			兼2
	応用物理国際インターンシップ	1・2・3①・②・③・④・⑤・⑥		1				○		9	11			兼2
	ナノスケールマテリアルデザイン	1・2④～⑤		2			○			1	1			クラス分け
	量子系の数値シミュレーション	1・2④～⑤		2			○				1			
	ナノ・マイクロ凝縮系物性論	1・2④～⑤		2			○				1			
	低温物性物理学特論	1・2①～②		2			○				1			
	磁気科学特論	1・2④～⑤		2			○			1				
	先端磁性物理学	1・2④～⑤		2			○				1			
	多重極限物性物理学	1・2①～②		2			○			1				
	新物質の物理学	1・2④～⑤		2			○				1			
	量子情報物理学特論	1・2④～⑤		2			○			1	1			オムニバス
	超高速光科学特論	1・2①～②		2			○			1				
	精密レーザー分光特論	1・2④～⑤		2			○			1				
	テラヘルツ科学特論	1・2①～②		2			○				1			

教育課程等の概要														
(理工学府博士課程後期 数物・電子情報系理工学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	先端半導体物理学	1・2①～②		2		○			1					
	ナノスケール物性科学特論	1・2①～②		2		○				1				
	先端的表面計測特論	1・2①～②		2		○				1				
	高エネルギー宇宙線物理学特論	1・2④～⑤		2		○				1				
	宇宙素粒子物理学特論	1・2④～⑤		2		○				1				
	ニュートリノ物理学特論	1・2①～②		2		○				1				
	非線形波動	1・2④～⑤		2		○				1				
	プラズマ実験物理学	1・2①～②		2		○				1				
	理工学特別演習	1・2・3①～②・④～⑤		3			○		7	15				
	理工学特別輪講A	1①～②		2			○		7	15				
	理工学特別輪講B	1④～⑤		2			○		7	15				
	理工学教育研修	1・2・3①・②・③・④・⑤・⑥		1			○		7	15				
	理工学学外研修	1・2・3①・②・③・④・⑤・⑥		1			○		7	15				
	理工学特別研究	1・2・3①～②・④～⑤		2			○		7	15				
	数理学特別輪講A	1・2・3①～②		2			○		4	2				
	数理学特別輪講B	1・2・3④～⑤		2			○		4	2				
	数理学特別輪講C	1・2・3①～②		2			○		4	2				
	数理学特別輪講D	1・2・3④～⑤		2			○		4	2				
	数理学特別演習	1・2・3①～②・④～⑤		3			○		4	2				
	数理学学外特別研修	1・2・3①・②・③・④・⑤・⑥		1				○	4	2				
合計 (98科目)		—	0	184	0	—			19	28	0	0	0	
学位又は称号	博士 (理学, 工学)			学位又は学科の分野	工学関係, 理学関係									
修了要件及び履修方法							授業期間等							
博士課程後期の修了要件は、博士課程後期に3年以上在学し、教育プログラムごとに指定された所定の単位数以上を修得し、修了に関わる授業科目のGPAが別に定めた基準値以上であり、かつ必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査および最終試験に合格すること。ただし在学期間に関しては、優れた研究成果を上げた者で教授会が認めた者については、博士課程後期に1年以上在学すれば足りるものとする。							1学年の学期区分		6ターム制 「配当年次」欄における学期区分の記載方法 第1ターム:4月～5月－① 第2ターム:6月～7月－② 第3ターム:8月～9月－③ 第4ターム:10月～11月－④ 第5ターム:12月～1月－⑤ 第6ターム:2月～3月－⑥					
【共通の履修方法】							1タームの授業期間		8週					
GPA2.0以上を取得するものとする。							1時限の授業時間		90分					
【TED, PSD, 理学プログラムの履修方法】														
特別演習3単位数以上を含む9単位数以上を修得。														
【PEDプログラムの履修方法】														
6単位数以上。(スタジオ科目(4単位)とスタジオ科目が指定する科目から構成されるモジュールとして取得する)														
【PED科目のモジュール】														
(1) システム設計														
(2) システムデバイス														
(3) エネルギー・制御														
(4) 医工融合														
(注)														

1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する

教育課程等の概要														
（理工学府博士課程後期 数物・電子情報系理工学専攻）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

る基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。

- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

教育課程等の概要															
(理工学部 機械・材料・海洋系学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 教育科目	基礎科目 人文社会系	英米文学		2		○								兼1	
		危機管理学	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		現代芸術論	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		現代政治 (国際)	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		現代政治 (日本)	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		現代の社会と会計	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		現代の経済A	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼2
		現代の経済B	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼2
		現代の物流経営	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		色彩論	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		社会科学概論A	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		社会科学概論B	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		社会科学の方法	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		社会科学の歴史	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		宗教学	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		生涯発達論	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		職業と教育	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		心理学B	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2			○								兼2
		水彩画基礎技術	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		中国の古典文学	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		哲学	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		東洋思想史	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		日本近現代史	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		日本前近代史	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		日本国憲法	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2			○								兼1
		日本の近代文学	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		日本の言語	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		美術の見かた	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		人と自然のかかわり	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		人と動物の関係学	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		文化人類学の考え方	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		法と人間	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		民族音楽学入門	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		ヨーロッパ文学	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		横浜学—地域の再発見—	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		倫理学	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		アントレプレナー入門	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		映画論	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		世界の音楽と文化	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		音楽の基礎	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		基礎造形B	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		日本の古典文学	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼2
		戦争文化論	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		地域連携と都市再生B (かながわ地域学)	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼3
		国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼2
		現代と法	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		法学概論	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		行政組織と公務員	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		神奈川の未来	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		実践新商品企画	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		心理学A	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		社会心理学入門	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4 ④～⑤	2			○								兼1
		教育学 (教育と人間)	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2			○								兼3
		学校教育最前線	1・2・3・4 ①～②	2			○								兼1
		特別支援教育入門	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2			○								兼1

教育課程等の概要																	
(理工学部 機械・材料・海洋系学科)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学教育科目	基礎科目	インクルーシブ教育入門	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
		日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
		学外活動 (教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2		○								兼1		
		現代社会論	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
		ESD (持続可能発展教育) 入門	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
		哲学Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1		
		哲学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
		論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
		論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
		美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1		
		美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
		国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1		
		国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
		歴史Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1		
		歴史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
		法学	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1		
		社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1		
		社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
		経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1		
		経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
		心理学	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1		
	社会学Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1			
	社会学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1			
	小計 (92科目)	—	—	0	184	0	92	0	0	0	0	0	0	0	0	兼83	
	基礎科目	自然科学系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼2	
			衣生活の科学	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
			エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②	2		○				2					共同
			エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②	2		○				1					
			海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤	2		○				4	6				オムニバス/海洋EP必修
			環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤	2		○									兼1
			環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①	1		○									兼3
			環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②	1		○					1				兼3
			環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④	1		○									兼5
			環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤	1		○									兼5
			健康の科学	1・2・3・4	④～⑤	2		○									兼3
			建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤	2		○									兼8
			国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①	1		○									兼5
			国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②	1		○									兼5
			古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①	1		○									兼1
			古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②	1		○									兼1
			材料学入門	1・2・3・4	①～②	2		○				5	5				オムニバス/材料EP必修
			情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤	2		○									兼1
情報と社会			1・2・3・4	④～⑤	2		○									兼1	
情報ネットワークシステム入門			1・2・3・4	①～②	2		○									兼1	
数理科学概論			1・2・3・4	④～⑤	2		○									兼1	
生物の世界Ⅰ		1・2・3・4	①	1		○				10	5	1			オムニバス/数理EP必修		
生物の世界Ⅱ		1・2・3・4	②	1		○									兼4		
生命科学		1・2・3・4	④～⑤	2		○									兼7		
地球環境と情報		1・2・3・4	①～②	2		○				1							
地球と惑星の科学Ⅰ		1・2・3・4	④	1		○									兼1		
地球と惑星の科学Ⅱ		1・2・3・4	⑤	1		○									兼1		
地質リスクマネジメントⅠ		1・2・3・4	④	1		○									兼1		
地質リスクマネジメントⅡ		1・2・3・4	⑤	1		○									兼1		
統計学Ⅰ-C		2・3・4	①～②	2		○									兼1		
統計学Ⅱ-C		2・3・4	④～⑤	2		○									兼1		
物理学概論		1・2・3・4	①～②	2		○									兼1		
身近な電気と機械		1・2・3・4	①～②	2		○				7	15				オムニバス/物理EP必修		
経済・経営のための基礎数学Ⅰ		1・2・3・4	①～②	2		○									兼1		
経済・経営のための基礎数学Ⅱ		1・2・3・4	④～⑤	2		○									兼1		
名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA		1・2・3・4	①	1		○									兼2		
名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB		1・2・3・4	②	1		○									兼2		
トボロジー		1・2・3・4	④～⑤	2		○											
コンピューターで学ぶ統計学A		1・2・3・4	①～②	2		○									兼1		
コンピューターで学ぶ統計学B		1・2・3・4	④～⑤	2		○									兼1		
進化生物学		1・2・3・4	①～②	2		○									兼1		
進化と生物多様性		1・2・3・4	①～②	2		○									兼1		
生態工学	1・2・3・4	①～②	2		○									兼1			
科学技術史	1・2・3・4	④～⑤	2		○									兼1			
海事技術史	1・2・3・4	①～②	2		○									兼1			
物質工学と社会	1・2・3・4	①～②	2		○					1				海洋EP必修			
機械工学と社会とのかわり合い	1・2・3・4	①～②	2		○						2			機械EP必修			
土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④	1		○									兼1			
土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤	1		○									兼1			
基礎科目	自然科学系	図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2		○								兼2		
		POV-Rayで学ぶ はじめての3DCG制作	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1		

教育課程等の概要																	
(理工学部 機械・材料・海洋系学科)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学教育科目	コンピュータシステムとコミュニケーション 情報通信技術が培う近未来医療 プログラミングによる思考と表現の基礎 安全・環境と社会 都市と建築 地域連携と都市再生A (ヨコハマ地域学) 気象学入門 応用気象学 おいしさの科学 居住環境論 木材と人間 物質と量子の相互作用 ~機器分析を始める前に 研究開発論-大学・企業・イノベーション-	1・2・3・4 ④~⑤		2			○			2					兼1		
		1・2・3・4 ④~⑤		2			○			1					兼1		
		1・2・3・4 ④~⑤		2			○								兼1		
		1・2・3・4 ①~②		2			○								兼1		
		1・2・3・4 ④~⑤		2			○								兼2		
		1・2・3・4 ①~②		2			○								兼1		
		1・2・3・4 ④~⑤		2			○								兼1		
		1・2・3・4 ④~⑤		2			○								兼1		
		1・2・3・4 ①~②		2			○								兼1		
		1・2・3・4 ①~②		2			○								兼1		
		1・2・3・4 ④~⑤		2			○								兼1		
		1・2・3・4 ①~②		2			○								兼1		
		2・3・4 ④~⑤		2			○								兼1		
		小計 (64科目)			0	110	0	64	0	0	33	29	3	0	0	兼17	
		イノベーション教育科目	知的財産権 知的財産法 地域課題実習Ⅰ 地域課題実習Ⅱ 小計 (4科目)	3・4 ①~②		2			○							兼1	
3・4 ④~⑤				2			○							兼1			
1・2・3・4 ①~②				1					○					兼1			
1・2・3・4 ④~⑤				1					○					兼1			
小計 (4科目)			0	6	0	2	0	2	0	0	0	0	0	兼3			
新技術専攻	システム・エンジニアリング 数理統計 小計 (2科目)	1・2・3・4 ①~②		2			○			1				兼1			
		2・3・4 ①~②		2			○							兼1			
		小計 (2科目)			0	4	0	2	0	1	0	0	0	0	兼1		
キャリア教育科目	Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践 ライブキャリアを考える 小計 (8科目)	1 ①~②		2			○							兼1			
		2・3・4 ④~⑤		2			○							兼1			
		1・2 ①~②		2			○							兼1			
		1・2・3・4 ④~⑤		2			○							兼1			
		2・3・4 ④~⑤		2			○							兼1			
		1 ①~②		2			○							兼1			
		2・3・4 ①~②		2			○							兼1			
		1・2・3・4 ④~⑤		2			○							兼1			
		小計 (8科目)			0	16	0	8	0	0	0	0	0	0	兼2		
		グローバル教育科目	Prospects of Arch, Instr, Ocean Eng & Ecosystem Sci Prospects of Maths, Phys, Elec, Eng & Comp Sci Prospects of Chemistry, Chemical Eng & Life Sci Prospects of Mechanical Eng and Materials Sci Comprehensive Reading and Summary Writing 1A Comprehensive Reading and Summary Writing 1B Elements of Linguistic Knowledge #1 Elements of Linguistic Knowledge #2 Transcultural Understanding through English Transcultural Understanding through English #2 Multicultural Project #1 Multicultural Project #2 Multicultural Practice Urban Dynamism of Yokohama Multicultural Team-works #1 Multicultural Team-works #2 Arabic 1 language and its Culture Business Japanese Language and Culture #1 Business Japanese Language and Culture #2 Business Japanese Language and Culture #3 Collaborative Studies #1 Collaborative Studies #2 Advertisement Art #1 Advertisement Art #2 Business Problem Solving Logics and Framework Business Planning and Intellectual Property Business Administration and its Operation Business Problem Solving by Team Business Problem Solving and Project Management Business Management with Accounting and Finance Facilitation and Empowerment for Team Building Business Communication and Emotional Literacy Community Studies Plagiarism and its Regulations Business Logics and Team Consensus Academic Presentation Skills A Academic Presentation Skills B Applicable Computing Cyber Studies ICT Literacy ICT Project Modeling with Statistics Modeling with Calculus and Algebra Studio Workshop #1	1・2・3・4 ①~②		2			○								兼3
1・2・3・4 ①~②				2			○								兼1	英語	
1・2・3・4 ④~⑤				2			○			1		3				英語	
1・2・3・4 ④~⑤				2			○			1						英語	
2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
2・3・4 ①~②				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ①~②				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
2・3・4 ①~②				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ①~②				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語
1・2・3・4 ④~⑤				2			○									兼1	英語

教育課程等の概要																
(理工学部 機械・材料・海洋系学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学教育科目	パル教育科目	Studio Workshop #2	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1 英語	
		Studio Workshop #3	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1 英語	
		Studio Workshop #4	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1 英語	
		Life-Long Planning and Global Career Design	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1 英語	
		Instruction and Document Design #1	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1 英語	
		Instruction and Document Design #2	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1 英語	
		Safety and Crisis Management for Overseas Travel I	1・2・3・4	①～② ④～⑤		1		○								兼2 英語
		Safety and Crisis Management for Overseas Travel II	1・2・3・4	①～② ④～⑤		1		○								兼2 英語
	Leading and Teaching Internship #1	3・4	④～⑤		2		○								兼1 英語	
	Leading and Teaching Internship #2	3・4	①～②		2		○								兼1 英語	
	小計 (54科目)	—	—	0	106	0	54	0	0	2	4	0	0	0	兼22	
	世界事情	インドネシア事情	2・3・4	④～⑤		2		○								兼2
		日本事情	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2		○								兼2
		ブラジル事情	2・3・4	①～②		2		○								兼1
ベトナム事情		2・3・4	①～②		2		○								兼1	
韓国事情		2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
台湾事情		2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
小計 (7科目)		—	—	0	14	0	7	0	0	0	0	0	0	0	兼9	
健康スポーツ科目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2		○								兼18	
	小計 (1科目)	—	—	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	兼18	
外国語科目	英語	英語プレゼンテーション	1・2・3・4	①～② ④～⑤		1		○		1					兼14	
		英語ライティング	1・2・3・4	①～② ④～⑤		1		○							兼24	
		英語LR	1・2・3・4	④～⑤		1		○							兼19	
		自立英語	1・2・3・4	①～②		1		○							兼17	
		英語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2		○							兼5	
		英語実習1LR (再)	2・3・4	①～② ④～⑤		1		○							兼1	
		英語実習2LR	2・3・4	①～② ④～⑤		1		○							兼7	
		英語実習2SW	2・3・4	①～② ④～⑤		1		○		1					兼8	
		TOEFL iBT スピーキング対策演習	2・3・4	①～②		2		○							兼1	
		英語アカデミックプレゼンテーションスキル演習	2・3・4	①～②		2		○							兼1	
	小計 (10科目)	—	—	0	13	0	0	3	7	0	1	0	0	0	兼51	
	ドイツ語	ドイツ語実習1	1・2・3・4	①～② ④～⑤		1		○							兼7	
		ドイツ語実習2	1・2・3・4	①～② ④～⑤		1		○							兼7	
ドイツ語演習		2・3・4	①～② ④～⑤		2		○							兼3		
フランス語実習1		1・2・3・4	①～②		1		○							兼8		
フランス語実習2	1・2・3・4	④～⑤		1		○							兼8			

教育課程等の概要															
(理工学部 機械・材料・海洋系学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学教育科目 外国語科目	フランス語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼2	
	中国語実習1	1・2・3・4 ①～②		1			○							兼12	
	中国語実習2	1・2・3・4 ④～⑤		1			○							兼12	
	中国語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼4	
	ロシア語実習1	1・2・3・4 ①～②		1			○							兼2	
	ロシア語実習2	1・2・3・4 ④～⑤		1			○							兼2	
	ロシア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	朝鮮語実習1	1・2・3・4 ①～②		1			○							兼3	
	朝鮮語実習2	1・2・3・4 ④～⑤		1			○							兼3	
	朝鮮語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼3	
	イスパニア語実習1	1・2・3 ①～②		1			○							兼2	
	イスパニア語実習2	1・2・3 ④～⑤		1			○							兼2	
	イスパニア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	ギリシャ語実習	2・3・4 ①～② ④～⑤		1			○							兼1	
	ラテン語実習	2・3・4 ①～② ④～⑤		1			○							兼1	
	小計 (20科目)	— —	0	26	0	0	6	14	0	0	0	0	0	0	兼41
	日本語	日本語中級A	1 ①～②		1			○							兼1
		日本語中級B	1 ①～②		1			○							兼1
		日本語中級C	1 ①～②		1			○							兼1
		日本語中級D	1 ①～②		1			○							兼1
日本語中級E		1 ①～②		1			○							兼1	
日本語中級F		1 ①～②		1			○							兼1	
日本語中級G		1 ①～②		1			○							兼1	
日本語中級H		1 ①～②		1			○							兼1	
日本語上級A		1・2・3・4 ①～②		1			○							兼1	
日本語上級B		1・2・3・4 ④～⑤		1			○							兼1	
日本語上級C		1・2・3・4 ④～⑤		1			○							兼1	
日本語上級D		1・2・3・4 ④～⑤		1			○							兼1	
日本語上級E		1・2・3・4 ④～⑤		1			○							兼1	
日本語上級F		1・2・3・4 ①～②		1			○							兼1	
日本語上級G		1・2・3・4 ④～⑤		2			○							兼1	
日本語上級H		1・2・3・4 ①～②		1			○							兼1	
日本語上級I		1・2・3・4 ④～⑤		1			○							兼1	
日本語上級J		1・2・3・4 ④～⑤		1			○							兼1	
日本語上級K		1・2・3・4 ①～②		1			○							兼2	
日本語上級L		1・2・3・4 ①～②		1			○							兼1	
日本語上級M	1・2・3・4 ①～②		1			○							兼1		
日本語上級N	1・2・3・4 ①～②		1			○							兼1		
日本語演習A	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼2		
日本語演習B	1・2・3・4 ④～⑤		2			○							兼1		
日本語演習C	1・2・3・4 ①～②		2			○							兼1		
小計 (25科目)	— —	0	29	0	0	3	22	0	0	0	0	0	0	兼17	
合計	— —	0	510	0	229	13	45	35	32	3	0	0	0	兼274	
学部教育科目 専門	解析学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼13	
	解析学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼13	
	線形代数学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼13	
	線形代数学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼13	
	微分方程式Ⅰ	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼13	
	微分方程式Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼7	
	関数論	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼10	
	確率・統計	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼14	
物理学ⅠA	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼4		

教育課程等の概要															
(理工学部 機械・材料・海洋系学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	物理学ⅠB	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼3	
	物理学ⅡB	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼2	
	物理学Ⅱ	1・2・3・4 ①～②		2		○			1					兼1	
	物理学Ⅲ	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼2	
	物理実験	1 ④～⑤		1				○							兼6
	図学	1 ④～⑤		2		○									兼1
	図学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼2
	図学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼2
	計測	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼2
	エレクトロニクス通論	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼2
	基礎化学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼2
	基礎化学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼3
	基礎化学	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1
	材料有機化学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼2
	材料無機化学	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1
	化学実験	1 ④～⑤		1				○							兼1
	応用数学	3 ①～②		2		○									兼8
	応用数学演習A	3 ①～②		2			○								兼8
	応用数学演習B	3 ④～⑤		2			○								兼8
	流体力学	1・2・3・4		2		○				1					
	溶接工学	3 ④～⑤		2		○									兼1
	溶接工学概論	1・2・3・4		2		○									兼1
	情報処理概論	1・2・3・4		2		○									兼4
	コンピュータグラフィックス概論	1・2・3・4		2		○				1		1			
	電気工学概論	1・2・3・4		2		○									兼1
	移動および速度論A	1・2・3・4		2		○									兼1
	工学基礎実験Ⅰ	1・2・3・4		1				○		1		1			
	工学基礎実験Ⅱ	3 ④～⑤		1				○							兼1
	知的財産権	4 ①～②		2		○									兼1
	品質管理*	4 ①～②		2		○									兼1
	工業経営	4 ①～②		2		○									兼1
	安全工学概論	4 ①～②		2		○									兼4
	総合応用工学概論	4 ①～②		2		○				1					兼3
	医・工学連携基礎	2 ④～⑤		2		○					1				兼4/オムニバス
	フォーミュラーカー設計製作	1 ④～⑤		2						1					
	機械加工実習	2 ①～②		1				○				2			
	電気材料	3 ①～②		2		○									兼1
	自動車工学	3・4 ①～②		2		○				1					兼1
	小計 (47科目)			1	89		47	2	5	6	4	2			兼80
	機械工学教育プログラム (EP)	機械系の力学・演習Ⅰ	1 ④～⑤	1				○		1	2				
		機械系の力学・演習Ⅱ	2 ①～②	1				○		2					
		機械系の数学・演習Ⅰ	1 ①～②	1				○			1				
		機械系の数学・演習Ⅱ	2 ④～⑤	1				○		1	3				
		コンピュータ科学入門	1 ①～②	2			○			1	1				
		コンピューティング演習	1 ④～⑤	2			○				2				
		機構学	1 ①～②		2		○			1	1				
		材料力学Ⅰ*	1 ④～⑤		2		○			1	1				
材料力学Ⅱ*		2 ①～②		2		○			1	1					
機械設計Ⅰ		2 ①～②		2		○			2						
機械設計Ⅱ		2 ④～⑤		2		○			2						
加工学Ⅰ		2 ①～②		2		○			1	1					
加工学Ⅱ		2 ④～⑤		2		○			1	1					
機械材料Ⅰ*		2 ①～②		2		○			2						
機械材料Ⅱ*		2 ④～⑤		2		○			1						
熱力学Ⅰ*		2 ①～②		2		○			1	1					
熱力学Ⅱ*		2 ④～⑤		2		○			1	1					

教育課程等の概要														
(理工学部 機械・材料・海洋系学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	流体力学Ⅰ*	2 ①～②		2		○			1	1				
	流体力学Ⅱ*	2 ④～⑤		2		○				2				
	機械力学Ⅰ*	2 ④～⑤		2		○			2					
	機械力学Ⅱ	3 ①～②		2		○			1	1				
	自動制御Ⅰ*	2 ④～⑤		2		○				2				
	自動制御Ⅱ*	3 ①～②		2		○			1		1			
	計算工学基礎	2 ①～②		2		○			2					
	機械要素設計製図Ⅰ	2 ①～②	2			○			2	1	2			
	機械要素設計製図Ⅱ	2 ④～⑤	2			○			2	1	2			
	機械工学実験Ⅰ	3 ①～②	1					○	6	5		5		
	機械工学実験Ⅱ	3 ④～⑤	1					○	4	8		5		
	応用機械設計製図Ⅰ	3 ①～②	2			○					2			
	応用機械設計製図Ⅱ	3 ④～⑤	2			○					2			
	材料強度学	3 ④～⑤		2		○			1					
	熱移動論	3 ①～②		2		○			1	1				
	基礎流体解析*	3 ①～②		2		○			1	1				
	ターボ機械*	3 ①～②		2		○			1					
	設計と加工*	3 ④～⑤		2		○			1					
	有限要素法入門*	3 ④～⑤		2		○			1					
	内燃機関*	3 ④～⑤		2		○				1				
	動的システムモデリング	3 ④～⑤		2		○			1					
	コンピュータコントロール	3 ④～⑤		2		○					1			
	ロボット工学	3 ④～⑤		2		○				1				
	機械工学インターンシップ	3 ④～⑤		2			○		14	12	3			
	機械情報学	3 ④～⑤		2		○				1				
	バイオメカニクス	3 ④～⑤		2		○				1				
	エネルギー工学Ⅰ	3 ④～⑤		2		○			1					
	エネルギー工学Ⅱ	3 ④～⑤		2		○								
	数値流体力学入門*	3 ①～②		2		○			1	2				
	空気力学*	3 ①～②		2		○				1				
	推進工学基礎*	3 ④～⑤		2		○				1				
	卒業研究	4 ①～⑥	8				○		14	12	3			
	小計 (49科目)		26	72	0	41	6	2	14	12	3	5	0	0
材料工学教育プログラム (E P)	物理学演習	1 ④～⑤	2				○		1					
	数学演習	1 ①～②	2				○		1					
	コンピューティング	1 ④～⑤	2				○			1				
	熱力学*	1 ①～②		2		○			1					
	物理化学*	1 ④～⑤		2		○			1					
	プログラミング	2 ①～②		2			○			1				
	基礎結晶学	2 ①～②		2		○			1					
	材料熱力学	2 ①～②		2		○			1					
	加工学	2 ④～⑤		2		○				1				
	材料力学A*	2 ①～②		2		○				1				
	材料力学B*	2 ④～⑤		2		○				1				
	金属組織学・演習Ⅰ*	2 ④～⑤		3			○			1				
	金属組織学・演習Ⅱ*	3 ①～②		3			○				1			
	結晶塑性学	2 ④～⑤		2		○				1				
	固体電子論*	2 ①～②		2		○				1				
	機械設計	2 ④～⑤		2		○				1				
	機械要素設計製図A	2 ①～②	2					○		1				
	機械要素設計製図B	2 ④～⑤	2					○		1				
	材料工学実験Ⅰ	3 ①～②	3					○		3	1	2	2	
	材料工学実験Ⅱ	3 ④～⑤	3					○		2	4	2	2	
	結晶強度学*	3 ①～②		2		○				2				
	材料強度学*	3 ④～⑤		2		○					1			
	X線結晶構造解析	3 ①～②		2		○					1			
鉄鋼材料	3 ①～②		2		○				1					
統計物理学	2 ④～⑤		2		○				1					

教育課程等の概要														
(理工学部 機械・材料・海洋系学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	電磁物性*	3 ①~②		2		○			1					
	塑性力学	3 ①~②		2		○				1				
	塑性加工学*	3 ④~⑤		2		○				1				
	凝固論*	3 ④~⑤		2		○			1					
	計算材料学	3 ④~⑤		2		○			1					
	環境調和材料*	3 ④~⑤		2		○			1					
	材料設計ゼミナール	3 ④~⑤	2				○		1	1				
	材料工学インターンシップ	3 ④~⑤		2				○	5	5		2		
	卒業研究	4 ①~⑥	8					○	5	5		2		
	小計 (34科目)		26	52	0	21	7	6	5	5		2		
海洋空間のシステムデザイン教育プログラム (EP)	数値情報処理 I	2 ①~②	2			○				1				
	数値情報処理 II	2 ④~⑤	2			○				1				
	数学・力学演習 I	2 ①~②	1				○			1				
	数学・力学演習 II	2 ④~⑤	1				○		1					
	海洋開発概論	2 ①~②		2		○			1					
	材料工学概論*	2 ④~⑤		2		○								兼1
	航空宇宙工学概論*	1 ④~⑤	2			○			1	2				
	流体静力学	1 ④~⑤	2			○				1				
	基礎振動論	2 ①~②	2			○			1					
	流体力学演習	2 ①~②	1				○			1				
	材料力学・演習 I *	2 ①~②	3			○	○		1					
	材料力学 II *	2 ④~⑤		2		○								兼1
	材料力学演習 II	2 ④~⑤	1				○		1					
	設計製図・演習 I	2 ④~⑤	3				○				3			
	設計製図・演習 II	3 ①~②	2				○				3			
	流体力学 I *	2 ①~②		2		○					1			
	流体力学 II *	2 ④~⑤		2		○					1			
	原動機熱力学*	2 ①~②	2			○								兼2
	浮体安定論	2 ①~②	2			○				1				
	海洋波論	3 ④~⑤	2			○				1				
	材料・構造実験	3 ①~②	1					○	2					
	応用流体力学演習	3 ④~⑤	1					○	1	1				
	応用流体力学実験	3 ④~⑤	1					○	1	1				
	浮体運動学演習	3 ④~⑤	1				○			2				
	浮体運動学実験	3 ④~⑤	1					○		3			1	
	流体抵抗論	3 ①~②		2		○			1					
	推進性能論	3 ④~⑤		2		○			1					
	浮体運動学	3 ①~②		2		○				1				
	航空機制御論*	3 ①~②	2			○			1					
	人工衛星設計*	3 ④~⑤	2			○			1					
	飛行ロボティクス設計*	3 ④~⑤	2			○				1				
	構造力学*	3 ①~②	2			○			1					
	船舶設計 I	3 ①~②	2			○				1				
船舶設計 II	3 ④~⑤	2			○				1					
鋼構造物建造	3 ①~②	2			○								兼1	
航空機設計概論 I *	3 ①~②	2			○								兼4	
航空機設計概論 II *	3 ④~⑤	2			○								兼5	
操船論・演習	3 ①~②	2			○								兼1	
水中工学	3 ④~⑤	2			○								兼1	
構造動力学*	3 ④~⑤	2			○			1						
船体構造力学	3 ④~⑤	2			○			1						
船舶海洋計画設計	3 ④~⑤	2			○								兼3	
海洋プロジェクトマネジメント	3 ④~⑤	2			○								兼1	
気体力学*	2 ④~⑤	2			○				1					
航空機空力性能論*	3 ①~②	2			○				1					
応用流体力学輪講	4 ①~②	1				○		1	1					
浮体運動学輪講	4 ①~②	1				○			1					
構造力学輪講	4 ①~②	1				○		2						

教 育 課 程 等 の 概 要															
(理工学部 機械・材料・海洋系学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の 横は開講ター ム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	海洋設計工学輪講	4 ①~②		1				○							
	海洋システムデザイン輪講	4 ①~②		1				○							
	海洋資源エネルギー工学輪講	4 ①~②		1				○							
	航空宇宙システム輪講	4 ①~②		1				○	1	2					
	卒業研究	4 ①~⑥	5					○	4	6					
	小計 (53科目)		32	63	0	34	16	4	6	4	2			兼15	
合計 (183科目)			—	85	276	0	143	31	12	22	23	3	7	0	兼95 0
総計 (447科目)			—	85	786	0	372	44	57	57	55	6	7	0	兼369
学位又は学科の分野		工学関係													
卒業要件及び履修方法		授業期間等													
機械工学教育プログラム(EP)では全学教育科目28単位以上、学部教育科目のうちEPのが定める授業科目から96単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA2.0以上であり、かつ卒業審査に合格すること。								1 学年の学期区分		2 学期 6ターム					
								1 学期の授業期間		1 5 週					
								1 時限の授業時間		9 0 分					
材料工学教育プログラム(EP)全学教育科目26単位以上、学部教育科目のうちEPのが定める授業科目から98単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA2.0以上であり、かつ卒業審査に合格すること。															
海洋空間のシステムデザイン教育プログラム(EP)では全学教育科目30単位以上、学部教育科目のうちEPのが定める授業科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA2.0以上であり、かつ卒業審査に合格すること。															
※履修科目の登録の上限は所属する学科で定める。															

教育課程等の概要																
(理工学部化学・生命系学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 教育科目	基礎科目 人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		危機管理学	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1	
		経済学の諸課題 I	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1	
		経済学の諸課題 II	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		現代政治 (国際)	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		現代政治 (日本)	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		現代の社会と会計	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1	
		現代の経済A	1・2・3・4	①～②	2		○								兼2	
		現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼2	
		現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		国際理解 国際日本語入門	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1	
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		色彩論	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		社会科学概論A	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1	
		社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1	
		宗教学	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
		職業と教育	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1	
		心理学B	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2			○								兼2
		水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1
		中国の古典文学	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1
		哲学	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1
		東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1
		日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1
		日本前近代史	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1
		日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2			○								兼1
		日本の近代文学	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1
		日本の言語	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1
		美術の見かた	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1
		人と自然のかかわり	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1
		人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1
		文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1
		ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1
		法と人間	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1
民族音楽学入門	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
横浜学--地域の再発見--	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
倫理学	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
映画論	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
世界の音楽と文化	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
音楽の基礎	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
基礎造形B	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
日本の古典文学	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4	①～②	2			○								兼2		
戦争文化論	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
地域連携と都市再生B (かながわ地域学)	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼3		
国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4	①～②	2			○								兼2		
現代と法	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
法学概論	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
行政組織と公務員	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
神奈川のみらい	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
心理学A	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
障害と周辺領域 I	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
社会心理学入門	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
教育学 (教育と人間)	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2			○								兼3		
学校教育最前線	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
特別支援教育入門	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2			○								兼1		

教育課程等の概要															
(理工学部化学・生命系学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学教育科目	基礎科目	インクルーシブ教育入門	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
		日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
		学外活動 (教育ボランティア)	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2		○								兼1
		現代社会論	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
		ESD (持続可能発展教育) 入門	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
		哲学 I	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1
		哲学 II	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
		論理・倫理 I	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
		論理・倫理 II	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
		美学及び美術史 I	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1
		美学及び美術史 II	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
		国語・国文学 I	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1
		国語・国文学 II	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
		歴史 I	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1
		歴史 II	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
		法学	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1
		社会科学概論 I	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1
		社会科学概論 II	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
		経済 I	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1
		経済 II	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
	心理学	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1	
	社会学 I	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1	
	社会学 II	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
	小計 (92科目)	—	—	0	184	0	92	0	0	0	0	0	0	0	兼83
	自然科学系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼2
		衣生活の科学	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
		エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②	2		○				2				共同
		エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②	2		○				1				
		海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤	2		○				4	6			オムニバス/海洋EP必修
		環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
		環境リスクとつきあう I	1・2・3・4	①	1		○								兼3 オムニバス
		環境リスクとつきあう II	1・2・3・4	②	1		○				1				兼3 オムニバス
		環境をめぐる諸問題 I	1・2・3・4	④	1		○								兼5 オムニバス
		環境をめぐる諸問題 II	1・2・3・4	⑤	1		○								兼5 オムニバス
		健康の科学	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼3
		建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼8 オムニバス
		国土学とグローバル社会 I	1・2・3・4	①	1		○								兼5 オムニバス
		国土学とグローバル社会 II	1・2・3・4	②	1		○								兼5 オムニバス
		古生物の科学 I	1・2・3・4	①	1		○								兼1
		古生物の科学 II	1・2・3・4	②	1		○								兼1
		材料学入門	1・2・3・4	①～②	2		○					5	5		オムニバス/材料EP必修
		情報セキュリティ入門	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1
情報と社会		1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1	
情報ネットワークシステム入門		1・2・3・4	①～②	2		○								兼1	
数理科学概論		1・2・3・4	④～⑤	2		○					10	5	1	オムニバス/数理EP必修	
生物の世界 I		1・2・3・4	①	1		○								兼4 オムニバス	
生物の世界 II	1・2・3・4	②	1		○								兼7 オムニバス		
生命科学	1・2・3・4	④～⑤	2		○					1					
地球環境と情報	1・2・3・4	①～②	2		○					1					
地球と惑星の科学 I	1・2・3・4	④	1		○								兼1		
地球と惑星の科学 II	1・2・3・4	⑤	1		○								兼1		
地質リスクマネジメント I	1・2・3・4	④	1		○								兼1		
地質リスクマネジメント II	1・2・3・4	⑤	1		○								兼1		
統計学 I -C	2・3・4	①～②	2		○								兼1		
統計学 II -C	2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
物理工学概論	1・2・3・4	①～②	2		○					7	15		オムニバス/物理EP必修		
身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1		
経済・経営のための基礎数学 I	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1		
経済・経営のための基礎数学 II	1・2・3・4	④～⑤	2		○								兼1		
名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①	1		○								兼2		
基礎科目	自然科学系	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②	1		○							兼2	
		トポロジー	1・2・3・4	④～⑤	2		○				1				
		コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②	2		○							兼1	
		コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤	2		○							兼1	
		進化生物学	1・2・3・4	①～②	2		○							兼1	
		進化と生物多様性	1・2・3・4	①～②	2		○							兼1	
		生態工学	1・2・3・4	①～②	2		○							兼1	
		科学技術史	1・2・3・4	④～⑤	2		○							兼1	
		海事技術史	1・2・3・4	①～②	2		○							兼1	
		物質工学と社会	1・2・3・4	①～②	2		○					1			兼1 海洋EP必修
		機械工学と社会とのかかわり合い	1・2・3・4	①～②	2		○						2		兼1 機械EP必修
		土木史と文明 I	1・2・3・4	④	1		○								兼1
		土木史と文明 II	1・2・3・4	⑤	1		○								兼1
		図形科学	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2		○								兼2
		POV-Rayで学ぶ はじめての3DCG制作	1・2・3・4	①～②	2		○								兼1

教育課程等の概要																
(理工学部化学・生命系学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学教育科目	イノベーション教育科目	コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤	2			○				2				兼1
		情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4	④～⑤	2			○				1				兼1
		プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1
		安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②	2			○				1				
		都市と建築	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1
		地域連携と都市再生A (ヨコハマ地域学)	1・2・3・4	①～②	2			○								兼2
		気象学入門	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1
		応用気象学	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1
		おいしさの科学	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1
		居住環境論	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1
		木材と人間	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1
		物質と量子の相互作用 ~機器分析を始める前に	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1
		研究開発論-大学・企業・イノベーション-	2・3・4	④～⑤	2			○								兼1
	小計 (64科目)	-	-	0	110	0	64	0	0	33	29	3	0	0	0	兼47
	イノベーション教育科目	知的財産権	3・4	①～②	2			○								兼1
		知的財産法	3・4	④～⑤	2			○								兼1
		地域課題実習 I	1・2・3・4	①～②	1											兼1
		地域課題実習 II	1・2・3・4	④～⑤	1											兼1
		小計 (4科目)	-	-	0	6	0	2	0	2	0	0	0	0	0	兼3
		システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②	2			○				1				兼1
		数理統計	2・3・4	①～②	2			○								兼1
		小計 (2科目)	-	-	0	4	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0
イノベーション教育科目	Wake up! プロジェクト	1	①～②	2			○								兼1	
	キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	キャリアデザイン	1・2	①～②	2			○								兼1	
	グローバルビジネス・コミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	まなび座 I・校友会リレートーク	1	①～②	2			○								兼1	
	まなび座 II・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
小計 (8科目)	-	-	0	16	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	兼2	
グローバル教育科目	Prospects of Arch., Infstr., Ocean Eng & Ecosystem Sci	1・2・3・4	①～②	2			○					1			兼3	
	Prospects of Maths, Phys, Elec, Eng & Comp Sci	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	Prospects of Chemistry, Chemical Eng & Life Sci	1・2・3・4	④～⑤	2			○				1	3			英語	
	Prospects of Mechanical Eng and Materials Sci	1・2・3・4	④～⑤	2			○				1				英語	
	Comprehensive Reading and Summary Writing 1A	2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Comprehensive Reading and Summary Writing 1B	2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	Elements of Linguistic Knowledge #1	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Elements of Linguistic Knowledge #2	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	Transcultural Understanding through English	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Transcultural Understanding through English #2	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Multicultural Project #1	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Multicultural Project #2	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	Multicultural Practice	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼2	
	Urban Dynamism of Yokohama	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	Multicultural Team-works #1	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Multicultural Team-works #2	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	Arabic language and its Culture	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	Business Japanese Language and Culture #1	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Business Japanese Language and Culture #2	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1	
Business Japanese Language and Culture #3	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
グローバル教育科目	Collaborative Studies #1	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼2	
	Collaborative Studies #2	1・2・3・4	①～②	2			○								兼2	
	Advertisement Art #1	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Advertisement Art #2	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	Business Problem Solving Logics and Framework	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Business Planning and Intellectual Property	2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	Business Administration and its Operation	2・3・4	④～⑤	2			○								兼2	
	Business Problem Solving by	2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Business Problem Solving and Project Management	2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	Business Management with Accounting and Finance	2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	Facilitation and Empowerment for Team Building	2・3・4	④～⑤	2			○								兼2	
	Business Communication and Emotional Literacy	2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Community Studies	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Plagiarism and its Regulations	2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Business Logics and Team Consensus	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Academic Presentation Skills A	2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Academic Presentation Skills B	2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	Applicable Computing	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Cyber Studies	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1	
	ICT Literacy	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	ICT Project	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1	
	Modeling with Statistics	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1	
Modeling with Calculus and Algebra	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
Studio Workshop #1	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
Studio Workshop #2	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
Studio Workshop #3	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
Studio Workshop #4	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
Life-Long Planning and Global Career Design	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		
Instruction and Document Design #1	1・2・3・4	④～⑤	2			○								兼1		
Instruction and Document Design #2	1・2・3・4	①～②	2			○								兼1		

教育課程等の概要															
(理工学部化学・生命系学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学教育科目	日	Safety and Crisis Management for Overseas Travel I	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		1		○								兼2 英語
		Safety and Crisis Management for Overseas Travel II	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		1		○								兼2 英語
		Leading and Teaching Internship #1 Leading and Teaching Internship #2	3・4 ④～⑤ 3・4 ①～②		2		○								兼1 英語 兼1 英語
	小計 (54科目)		— —	0	106	0	54	0	0	2	4	0	0	0	兼22
	世界事情	インドネシア事情	2・3・4 ④～⑤		2		○								兼2
		日本事情	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2		○								兼2
		パラグアイ事情	2・3・4 ①～②		2		○								兼1
		ブラジル事情	2・3・4 ①～②		2		○								兼1
		ベトナム事情	2・3・4 ①～②		2		○								兼1
		韓国事情	2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
		台湾事情	2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
	小計 (7科目)		— —	0	14	0	7	0	0	0	0	0	0	0	兼9
	健康スポーツ科目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼18
		小計 (1科目)		— —	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	兼18
外国語科目	英語	英語プレゼンテーション	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		1			○		1				兼14	
		英語ライティング	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		1			○						兼24	
		英語LR	1・2・3・4 ④～⑤		1			○						兼19	
		自立英語	1・2・3・4 ①～②		1			○						兼17	
		英語演習	2.3.4 ①～② ④～⑤		2			○						兼5	
		英語実習1LR (再)	2.3.4 ①～② ④～⑤		1			○						兼1	
		英語実習2LR	2.3.4 ①～② ④～⑤		1			○						兼7	
		英語実習2SW	2.3.4 ①～② ④～⑤		1			○		1				兼8	
		TOEFL iBT スピーキング対策演習	2・3・4 ①～②		2			○						兼1	
		英語アカデミックプレゼンテーションスキル演習	2・3・4 ①～②		2			○						兼1	
小計 (10科目)		— —	0	13	0	0	3	7	0	1	0	0	0	兼51	
	ドイツ語実習1	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		1				○						兼7	
	ドイツ語実習2	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		1				○						兼7	
	ドイツ語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼3	
	フランス語実習1	1・2・3・4 ①～②		1				○						兼8	
	フランス語実習2	1・2・3・4 ④～⑤		1				○						兼8	
	フランス語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼2	
	中国語実習1	1・2・3・4 ①～②		1				○						兼12	
中国語実習2	1・2・3・4 ④～⑤		1				○						兼12		

教育課程等の概要																
(理工学部化学・生命系学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学教育科目	外国語科目	中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2			○							兼4	
		ロシア語実習1	1・2・3・4	①～②	1				○						兼2	
		ロシア語実習2	1・2・3・4	④～⑤	1				○						兼2	
		ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2			○							兼1	
		朝鮮語実習1	1・2・3・4	①～②	1				○						兼3	
		朝鮮語実習2	1・2・3・4	④～⑤	1				○						兼3	
		朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2			○							兼3	
		イスパニア語実習1	1・2・3	①～②	1				○						兼2	
		イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤	1				○						兼2	
		イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤	2				○						兼1	
	ギリシャ語実習	2・3・4	①～② ④～⑤	1					○					兼1		
	ラテン語実習	2・3・4	①～② ④～⑤	1					○					兼1		
	小計 (20科目)		—	—	0	26	0	0	6	14	0	0	0	0	0	兼41
	外国語科目	日本語	日本語中級A	1	①～②	1				○						兼1
			日本語中級B	1	①～②	1				○						兼1
			日本語中級C	1	①～②	1				○						兼1
			日本語中級D	1	①～②	1				○						兼1
			日本語中級E	1	①～②	1				○						兼1
			日本語中級F	1	①～②	1				○						兼1
			日本語中級G	1	①～②	1				○						兼1
日本語中級H			1	①～②	1				○						兼1	
日本語上級A			1・2・3・4	①～②	1				○						兼1	
日本語上級B			1・2・3・4	④～⑤	1				○						兼1	
日本語上級C			1・2・3・4	④～⑤	1				○						兼1	
日本語上級D			1・2・3・4	④～⑤	1				○						兼1	
日本語上級E			1・2・3・4	④～⑤	1				○						兼1	
日本語上級F			1・2・3・4	①～②	1				○						兼1	
日本語上級G			1・2・3・4	④～⑤	2				○						兼1	
日本語上級H			1・2・3・4	①～②	1				○						兼1	
日本語上級I			1・2・3・4	④～⑤	1				○						兼1	
日本語上級J			1・2・3・4	④～⑤	1				○						兼1	
日本語上級K			1・2・3・4	①～②	1				○						兼2	
日本語演習A	1・2・3・4	①～② ④～⑤	2				○						兼2			
日本語演習B	1・2・3・4	④～⑤	2				○						兼1			
日本語演習C	1・2・3・4	①～②	2				○						兼1			
小計 (25科目)		—	—	0	29	0	0	3	22	0	0	0	0	0	兼17	
合計		—	—	0	510	0	229	13	45	35	32	3	0	0	兼274	
学部教育科目	基礎演習共通科目	化学・生命情報処理演習	1	④～⑤	1				○		1	3				
		化学・生命基礎演習A	1	④～⑤	1				○		35	27	3			
		化学・生命基礎演習B	1	④～⑤	1				○		35	27	3			
		小計 (3科目)		—	—	1	2			3		35	27	3		
	専門基礎科目	基礎教育科目	解析学Ⅰ	1	①～②	2				○						兼13
			解析学Ⅱ	1	④～⑤	2				○						兼13
			線形代数学Ⅰ	1	①～②	2				○						兼13
			線形代数学Ⅱ	1	④～⑤	2				○						兼13
			微分方程式Ⅰ	2	①～②	2				○						兼13
			微分方程式Ⅱ	2	④～⑤	2				○						兼7
関数論	2・3	①～②	2				○						兼10			
物理学Ⅰ	1	①～② ④～⑤	2				○						兼2			

教育課程等の概要														
(理工学部化学・生命系学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教		助手
科目)	物理学ⅡA	1・2 ①～②		2		○								兼1
	物理学ⅡB	1・2 ④～⑤		2		○								兼2
	物理実験	1 ①～② ④～⑤		1				○						兼6/化学・化学応用EP必修
	化学実験	1 ①～② ④～⑤		1				○	1					化学/化学応用EP必修
	図学Ⅰ	1・2 ④～⑤		2		○								兼2
	計測	2・3・4 ①～②		2		○								兼2
	エレクトロニクス通論	3・4 ①～②		2		○								兼2
	応用数学	3・4 ①～②		2		○								兼8
	応用数学演習A	3・4 ①～②		2			○							兼8
	応用数学演習B	3・4 ④～⑤		2			○							兼8
	情報処理概論	2 ①～②		2		○								兼4
	コンピュータグラフィックス概論	2 ④～⑤		2		○			1		1			
	知的財産権	2・3・4 ①～②		2		○								兼1
	品質管理	3・4 ①～②		2		○								兼1
	工業経営	2・3・4 ①～②		2		○								兼1
	総合応用工学概論	2・3・4 ①～②		2		○								兼4
医・工学連携基礎	2・3・4 ④～⑤		2		○								兼5/オムニバス	
フォーミュラカー設計製作	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	
小計 (26科目)		—	0	50		22	2	2	35	27	3		兼62	
専門基礎科目 基盤教育科目)	物質科学	1 ①～②		2		○			5	2				
	生物科学Ⅰ	1 ①～②		2		○				1				
	生物科学Ⅱ	1 ④～⑤		2		○				1				
	現代生物学Ⅰ	1 ①～②		2		○			1					
	現代生物学Ⅱ	1 ④～⑤		2		○			1					
	基礎化学工学	1 ④～⑤		2		○			3	3	1			
	化学工学Ⅰ	2 ①～②		2		○			2	3	1			兼1
	材料科学	2 ①～②		2		○			2					
	安全・環境化学	2 ①～②		2		○			3	1				
	物理化学Ⅰ	1 ①～②		2		○			9	4	2			
	物理化学Ⅱ	1 ④～⑤		2		○			9	4	2			
	物理化学Ⅲ	2 ①～②		2		○			7	4	1			
	無機化学Ⅰ	1 ④～⑤		2		○			3	10	1			
	無機化学Ⅱ	2 ①～②		2		○			2	10	1			
	有機化学Ⅰ	1 ④～⑤		2		○			11	1				
	有機化学Ⅱ	2 ①～②		2		○			8	1				
	分析化学Ⅰ	2 ①～②		2		○			3	3	1			
	分析化学ⅡB	2 ④～⑤		2		○			2	3	1			
	分析化学Ⅲ	3 ①～②		2		○			2	3	1			
	化学熱力学A	2 ④～⑤		2		○			2		1			
	反応速度論A	2 ④～⑤		2		○			2	0				
	生物工学Ⅰ	2・3 ①～②		2		○			1	1				
	生物工学Ⅱ	2・3 ④～⑤		2		○			1					
	生物物質化学	3 ①～②		2		○			1	1				兼2
	医工学	3 ①～②		2		○			1					
	分子生物学	2・3 ④～⑤		2		○			1					
	工業化学概論	3 ④～⑤		2		○			2					兼2
化学・生命情報処理基礎	2 ④～⑤		2		○			7	6	1				
化学・生命基礎実験Ⅰ	2 ①～②		2		○		○	31	27	3				
化学・生命基礎実験Ⅱ	2 ④～⑤		2		○		○	31	27	3				
小計 (30科目)		—	4	56		28	0	2	31	27	3		兼5	
化学教育	化学熱力学B	2 ④～⑤		2		○			2	1				
	反応速度論B	2 ④～⑤		2		○			2	3				
	有機化学Ⅲ	2 ④～⑤		2		○			6	1				

教育課程等の概要																
(理工学部化学・生命系学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
プログラム(E P)	結晶学	2	④~⑤	2			○			1	1					
	材料力学B	2	④~⑤	2			○			1	1					
	エネルギー変換熱力学	3	①~②	2			○			2	3					
	エネルギー創生工学	3	④~⑤	2			○			1	2					
	エネルギー安全工学	3	④~⑤	2			○				1					
	蓄エネルギー工学	3	④~⑤	2			○			2	1					
	応用電気化学	3	④~⑤	2			○			1	3					
	化学プロセス開発計画	3	④~⑤	2			○			2						兼1
	エネルギーマネジメント論	4	①~②	2			○			1						
	機能性材料化学	3	④~⑤	2			○			1	2					兼1
	高分子化学 I	3	①~②	2			○			2	1					
	高分子化学 II	3	④~⑤	2			○			2	1					
	有機合成化学	3	①~②	2			○			1						
	機能有機化学	3	④~⑤	2			○				1					
	無機材料化学	3	④~⑤	2			○			1	2					
	電気化学 B	3	①~②	2			○			3	1					
	界面化学 B	3	④~⑤	2			○					1				
	触媒化学基礎論	3	④~⑤	2			○			1	1					
	無機固体化学	3	①~②	2			○			1	3					
	バリエーションシステム論	3	④~⑤	2			○			1	1					
	エネルギーシステム工学	4	①~②	2			○			1						兼3
	結晶学	2	④~⑤	2			○			1	1					
	物理有機化学	3	①~②	2			○			1	1					
	固体物性化学	3	①~②	2			○				1					
	量子化学	3	①~②	2			○				1					
	構造生命化学	3	④~⑤	2			○			1	1					
	有機合成デザイン	3	④~⑤	2			○			1	1					
	有機金属化学	3	④~⑤	2			○			2	1					
	錯体化学	3	①~②	2			○			1	1					
	構造化学	3	④~⑤	2			○				1					
	宇宙地球化学	3	④~⑤	2			○			1	1					
	技術者倫理ワークショップ B	3	④~⑤	2			○			2						兼1
	化学 E P 実験 I	3	①~②	2					○	12	12	2				
	化学 E P 実験 II	3	④~⑤	2					○	12	12	2				
	化学 E P 演習 I	2	④~⑤	1				○		13	12	2				
	化学 E P 演習 II	3	①~②	1				○		12	12	2				
	化学 E P 演習 III	3	④~⑤	1				○		12	12	2				
	化学 E P 研究実習 I	3	④~⑤	1				○		12	12	2				
	化学 E P 研究実習 II	3	④~⑤	1				○		12	12	2				
	化学 E P 研究実習 III	3	④~⑤	1				○		12	12	2				
	化学 E P 研究実習 IV	3	④~⑤	1				○		12	12	2				
	化学 E P 研究実習 V	3	④~⑤	1				○		12	12	2				
	卒業研究 I	4	①~② ④~⑤	2				○		10	12	2				
	卒業研究 II	4	①~② ④~⑤	3				○		10	12	2				
	小計 (47科目)		—		14	73		35	5	7	12	12	2			兼3
	化学応用教育プログラム E	材料力学 A	2	④~⑤	2			○			1	1				兼1
		分析化学 II A	2	④~⑤	2			○			3	5	1			
化工数学		2	④~⑤	2			○			5	1					
電気化学 A		2	④~⑤	2			○			1	3					
環境管理学		3・4	④~⑤	2			○			2	1				兼1	
環境工学 I		3・4	①~②	2			○				1					
エネルギー変換熱力学		3	①~②	2			○			2	3					
高分子化学	3	①~②	2			○			2	1				兼1		
化学安全工学	3	①~②	2			○			1	1						

教育課程等の概要														
(理工学部化学・生命系学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
P)	流体工学	2 ④～⑤		2		○			3	1				
	リスク工学	3 ①～②		2		○			4	1				
	反応工学	3 ①～②		2		○			1		1			
	材料強度学	3 ①～②		2		○			2	1				
	エネルギー安全工学	3 ④～⑤		2		○				1				
	プロセスシステム論	3 ④～⑤		2		○			1	1				兼1
	安全・環境工学	3 ④～⑤		2		○				2				
	化学プロセス開発計画	3 ④～⑤		2		○			2					兼1
	非線形化学	3・4 ④～⑤		2		○			1					
	界面化学A	3・4 ④～⑤		2		○			1					
	応用電気化学	3・4 ④～⑤		2		○			1	3				
	粉粒体工学	3・4 ④～⑤		2		○			1	2				
	エネルギー材料学	3・4 ④～⑤		2		○			1	1				
	無機材料化学	3・4 ④～⑤		2		○			1	2				
	触媒化学基礎論	3・4 ④～⑤		2		○			1	1				
	エネルギー創生工学	3 ④～⑤		2		○			1	2				
	蓄エネルギー工学	3 ④～⑤		2		○			2	1				
	バリューチェーンシステム論	3 ④～⑤		2		○			1	1				
	エネルギーシステム工学	3・4 ①～②		2		○			1					兼3
	エネルギーマネジメント論	3・4 ①～②		2		○			1					
	無機固体化学	3 ①～②		2		○			1	3				
	技術者倫理ワークショップA	3・4 ④～⑤		2		○			2					兼1
	機械装置設計・製図	3 ④～⑤		2				○	2	3				兼1
	化学応用E P 実験 I	3 ①～②		2				○	13	12	1			
	化学応用E P 実験 II	3 ④～⑤		2				○	13	12	1			
	化学応用E P 演習 I	2 ④～⑤		1			○		13	12	1			
	化学応用E P 演習 II	2 ④～⑤		1			○		13	12	1			
	化学応用E P 演習 III	3 ①～②		1			○		13	12	1			
	化学応用E P 演習 IV	3 ①～②		1			○		13	12	1			
	化学応用E P 研究実習 I	3 ④～⑤		1			○		13	12	1			
	化学応用E P 研究実習 II	3 ④～⑤		1			○		13	12	1			
	化学応用E P 研究実習 III	3 ④～⑤		1			○		13	12	1			
	化学応用E P 研究実習 IV	3 ④～⑤		1			○		13	12	1			
化学応用E P 研究実習 V	3 ④～⑤		1			○		13	12	1				
化学応用E P 研究実習 VI	3 ①～②		1			○		13	12	1				
化学応用E P 研究実習 VII	3 ①～②		1			○		13	12	1				
化学応用E P 研究実習 VIII	3 ①～②		1			○		13	12	1				
化学応用E P 研究実習 IX	3 ①～②		1			○		13	12	1				
化学応用E P 研究実習 X	3 ①～②		1			○		13	12	1				
卒業研究 I	4 ①～② ④～⑤		2			○		12	12	1				
卒業研究 II	4 ①～② ④～⑤		3			○		12	12	1				
小計 (51科目)		—	17	72		32	6	13	13	12	1			兼7
バイオ教育プログラム	バイオ専門実験	3 ①～②	3					○	4	3				オムニバス
	バイオE P 研修 I	3・4 ④～⑤		2				○	4	3				
	バイオE P 研修 II	3・4 ④～⑤		2				○	4	3				
	バイオE P 研修 III	3・4 ④～⑤		2				○	4	3				
	バイオE P 研修 IV	3・4 ④～⑤		2				○	4	3				
	バイオE P 研修 V	3・4 ④～⑤		2				○	4	3				
	バイオE P 研修 VI	4 ①～②		2				○	4	3				
	バイオE P 研修 VII	4 ①～②		2				○	4	3				
	バイオE P 研修 VIII	4 ①～②		2				○	4	3				
	バイオE P 研修 IX	4 ①～②		2				○	4	3				
バイオE P 研修 X	4 ①～②		2				○	4	3					

教 育 課 程 等 の 概 要

(理工学部化学・生命系学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	バイオ基礎実験	1・2・3 ④～⑤		2				○	5	3					オムニバス
	生化学	2 ①～②		2			○		1						兼1
	細胞と組織	2 ④～⑤		2			○			1					隔年開講
	病態生理学	2 ①～②		2			○		1						隔年開講
	植物分子生理学	2・3・4 ①～②		2			○		1						隔年開講
	遺伝子工学	2 ④～⑤		2			○			1					隔年開講
	発生生物学	3 ①～②		2			○			1					隔年開講
	植物科学Ⅰ	2・3・4 ①～②		2			○		1						隔年開講
	植物科学Ⅱ	2・3・4 ④～⑤		2			○			1					隔年開講
	薬学概論	3 ①～②		2			○		2						
	細胞遺伝学	3 ①～②		2			○		1						
	生命科学研究方法論	3 ④～⑤		2			○		4	3					オムニバス
	人工臓器	3 ④～⑤		2			○			1					兼1
	細胞のシステム	3・4 ④～⑤		2			○			1					兼3
	材料力学A	1・2 ①～②		2			○		1	1					兼2
	材料力学B	2 ④～⑤		2			○			1					兼2
	バイオメカニクス	3 ④～⑤		2			○								兼3/オムニバス
	化粧品科学	2 ④～⑤		2			○		1						
	小計 (29科目)	—	3	56		17	0	12	5	3					兼10
	合計 (216科目)	—	39	309		134	16	24	40	28	3				兼187
	総計 (503科目)	—	39	819		363	29	69	75	60	6				兼361

学位又は称号	学士 (理学) 又は学士 (工学)	学位又は学科の分野	理学関係, 工学関係
卒業要件及び履修方法		授業期間等	
全学教育科目30単位以上, 学部教育科目から学生の履修する教育プログラム (EP) が定める学部教育科目から94単位以上, 合計124単位以上を修得し, 卒業に関わる授業科目のGPA 2.0以上であり, かつ卒業審査に合格すること。 ※履修科目の登録の上限は所属する学科で定める。		1 学年の学期区分	2 学期 6ターム
		1 学期の授業期間	15 週
		1 時限の授業時間	90 分

○化学・生命系学科

【全学教育科目】

基礎科目 (人文社会系4単位以上, 自然科学系4単位以上, 外国語8単位以上 (「英語実習」必修6単位以上, 初修外国語2単位以上), 合計30単位以上

【学部教育科目】

・化学教育プログラム (EP) / 学士 (理学) ・学士 (工学)

<学士 (理学) を授与する場合>

基礎演習科目2単位以上, 専門基礎科目 (基盤教育科目) [「物理実験, 化学実験」必修2単位及び学科共通科目必修4単位を含む] 38単位以上, EP科目 [必修14単位及び理・工共通と理学系選択必修科目12単位以上を含む] 34単位以上, 合計94単位以上

<学士 (工学) を授与する場合>

基礎演習科目2単位以上, 専門基礎科目 (基盤教育科目) [「物理実験, 化学実験」必修2単位及び学科共通科目] 必修4単位を含む] 38単位以上, EP科目必修 [14単位及び理・工共通と工学系選択必修科目12単位以上を含む] 34単位以上, 合計94単位以上

・化学応用教育プログラム (EP) / 学士 (工学)

基礎演習科目2単位以上, 専門基礎科目 (基盤教育科目) [「物理実験, 化学実験」必修2単位及び学科共通科目必修4単位を含む] 38単位以上, EP科目必修17単位を含む] 33単位以上, 合計94単位以上

・バイオ教育プログラム (EP) / 学士 (工学)

基礎演習科目2単位以上, 専門規則科目 (基盤教育科目) の学科共通科目必修4単位, EP科目必修「バイオ専門実験」3単位, 科目選択必修「バイオEP研修I～X」8単位以上, 「バイオEP研修I～X」以外の科目選択必修18単位以上, 合計94単位以上

※履修登録単位上限は, 指定科目を除き1年次 (春学期26単位, 秋学期22単位), 2年次以上 (春学期22単位, 秋学期22単位), 上限緩和措置適用者26単位

教育課程等の概要															
(理工学部数物・電子情報系学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学教育科目	基礎科目 人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		経済学の諸課題 I	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		経済学の諸課題 II	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		現代政治 (国際)	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		現代政治 (日本)	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		現代の社会と会計	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2		○							兼2
		現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼2
		現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		色彩論	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		職業と教育	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		心理学B	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼2
		水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		哲学	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		日本国憲法	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		日本の近代文学	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		日本の言語	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		美術の見かた	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		人と自然のかかわり	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		人と動物の関係学	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		文化人類学の考え方	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		法と人間	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		民族音楽学入門	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		ヨーロッパ文学	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		横浜学--地域の再発見--	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		倫理学	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		アントレプレナー入門	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		映画論	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		世界の音楽と文化	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		音楽の基礎	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		基礎造形B	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
日本の古典文学	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1		
国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4	①～②		2		○							兼2		
戦争文化論	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1		
地域連携と都市再生B (かながわ地域学)	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼3		
国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1		
国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4	①～②		2		○							兼2		
現代と法	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1		
法学概論	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1		
行政組織と公務員	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1		
神奈川の暮らし	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1		
経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1		
実践新商品企画	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1		
心理学A	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1		
障害と周辺領域 I	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1		
社会心理学入門	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1		
人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1		
教育学 (教育と人間)	1・2・3・4	①～②		2		○							兼3		
学校教育最前線	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1		
特別支援教育入門	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1		

教育課程等の概要																	
(理工学部数物・電子情報系学科)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学教育科目	人文社会系	インクルーシブ教育入門	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		日本語を教えよう	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		現代社会論	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		ESD(持続可能発展教育)入門	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		哲学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		哲学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		歴史Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		歴史Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		法学	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		経済Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		経済Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
	心理学	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1		
	社会学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1		
	社会学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1		
	小計(92科目)	-	-	0	184	0	92	0	0	0	0	0	0	0	0	兼83	
	基礎科目	基礎科目	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼2
			衣生活の科学	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
			エネルギー工学序論	1・2・3・4	①～②		2		○				2				共同
			エネルギーと環境	1・2・3・4	①～②		2		○				1				
			海洋工学と社会	1・2・3・4	④～⑤		2		○				4		6		オムニバス/配理印必修
			環境化学概論	1・2・3・4	④～⑤		2		○								
			環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4	①		1		○								兼1
			環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4	②		1		○				1				兼3
			環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4	④		1		○								兼3
			環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1		○								兼5
		健康の科学	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼3	
		建築の環境と防災	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼8	
		国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4	①		1		○								オムニバス	
		国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4	②		1		○								兼5	
		古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4	①		1		○								兼1	
		古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4	②		1		○								兼1	
材料科学入門		1・2・3・4	①～②		2		○				5		5		オムニバス/配理印必修		
情報セキュリティ入門		1・2・3・4	④～⑤		2		○										
情報と社会		1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1		
情報ネットワークシステム入門		1・2・3・4	①～②		2		○								兼1		
数理解科学概論	1・2・3・4	④～⑤		2		○				10		5	1	兼4			
生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①		1		○								兼7			
生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②		1		○								兼7			
生命科学	1・2・3・4	④～⑤		2		○				1							
地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2		○				1							
地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1		○								兼1			
地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1		○								兼1			
地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1		○								兼1			
地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1		○								兼1			
統計学Ⅰ-C	2・3・4	①～②		2		○								兼1			
統計学Ⅱ-C	2・3・4	④～⑤		2		○								兼1			
物理工学概論	1・2・3・4	①～②		2		○				7		15		兼1			
身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1			
経済・経営のための基礎数学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1			
経済・経営のための基礎数学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1			
名誉教授と学ぶ数理解科学そぞろ歩きA	1・2・3・4	①		1		○								兼2			
名誉教授と学ぶ数理解科学そぞろ歩きB	1・2・3・4	②		1		○								兼2			
基礎	自然科	トポロジー	1・2・3・4	④～⑤		2		○			1						
		コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		進化生物学	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		進化と生物多様性	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		生態工学	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		科学技術史	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		海事技術史	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		物質工学と社会	1・2・3・4	①～②		2		○				1				兼1	
		機械工学と社会とのかわり合い	1・2・3・4	①～②		2		○					2			兼1	
		土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4	④		1		○								兼1	
		土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1		○								兼1	
図形科学	1・2・3・4	①～②		2		○								兼2			

教育課程等の概要																	
(理工学部数物・電子情報系学科)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学教育科目	工学系	POV-Rayで学ぶ はじめての3DCG制作	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤		2		○			2					兼1	
		情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		安全・環境と社会	1・2・3・4	①～②		2		○									
		都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2		○			1						
		地域連携と都市再生A (ヨコハマ地域学)	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		気象学入門	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼2	
		応用気象学	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		おいしさの科学	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		居住環境論	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		木材と人間	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		物質と量子の相互作用 ～機器分析を始める前に	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		研究開発論-大学・企業・イノベーション-	2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
	小計 (64科目)			0	110	0	64	0	0	33	29	3	0	0	兼47		
	イノベーション教育科目	社会戦略実装	知的財産権	3・4	①～②		2		○							兼1	
			知的財産法	3・4	④～⑤		2		○							兼1	
			地域課題実習 I	1・2・3・4	①～②		1									兼1	
			地域課題実習 II	1・2・3・4	④～⑤		1									兼1	
		小計 (4科目)			0	6	0	2	0	2	0	0	0	0	兼3		
		新技術思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2		○			1					兼1
			数理統計	2・3・4	①～②		2		○								兼1
			小計 (2科目)			0	4	0	2	0	0	1	0	0	0	0	兼1
			Wake up! プロジェクト	1	①～②		2		○								兼1
			キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
	キャリアデザイン		1・2	①～②		2		○								兼1	
	キャリア	グローバルビジネス・コミュニケーション	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		まなび座 I ・校友会リレートーク	1	①～②		2		○								兼1	
		まなび座 II ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		ライブキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		小計 (8科目)			0	16	0	8	0	0	0	0	0	0	0	兼2	
		グローバル教育科目	国際交流	Prospects of Arch, Infstr, Ocean Eng & Ecosystem Sci	1・2・3・4	①～②		2		○							兼3
				Prospects of Maths, Phys, Elec, Eng & Comp Sci	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
	Prospects of Chemistry, Chemical Eng & Life Sci			1・2・3・4	④～⑤		2		○			1	3				
	Prospects of Mechanical Eng and Materials Sci			1・2・3・4	④～⑤		2		○			1					
	Comprehensive Reading and Summary Writing IA			2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
	Comprehensive Reading and Summary Writing IB			2・3・4	①～②		2		○								兼1
	Elements of Linguistic Knowledge #1			1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
	Elements of Linguistic Knowledge #2			1・2・3・4	①～②		2		○								兼1
	Transcultural Understanding through English			1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
	Transcultural Understanding through English #2			1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
	Multicultural Project #1			1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
	Multicultural Project #2			1・2・3・4	①～②		2		○								兼1
	Multicultural Practice			1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼2
	Urban Dynamism of Yokohama			1・2・3・4	①～②		2		○								兼1
	Multicultural Team-works #1			1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
Multicultural Team-works #2	1・2・3・4			①～②		2		○								兼1	
Arabic language and its Culture	1・2・3・4			①～②		2		○								兼1	
Business Japanese Language and Culture #1	1・2・3・4			④～⑤		2		○								兼1	
Business Japanese Language and Culture #2	1・2・3・4			①～②		2		○								兼1	
Business Japanese Language and Culture #3	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1			
グローバル教育科目	国際交流	Collaborative Studies #1	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼2		
		Collaborative Studies #2	1・2・3・4	①～②		2		○							兼2		
		Advertisement Art #1	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		Advertisement Art #2	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		Business Problem Solving Logics and Framework	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		Business Planning and Intellectual Property	2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		Business Administration and its Operation	2・3・4	④～⑤		2		○								兼2	
		Business Problem Solving by Team	2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		Business Problem Solving and Project Management	2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		Business Management with Accounting and Finance	2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		Facilitation and Empowerment for Team Building	2・3・4	④～⑤		2		○								兼2	
		Business Communication and Emotional Literacy	2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		Community Studies	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		Plagiarism and its Regulations	2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		Business Logics and Team Consensus	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		Academic Presentation Skills A	2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		Academic Presentation Skills B	2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		Applicable Computing	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		Cyber Studies	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		ICT Literacy	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	

教育課程等の概要																	
(理工学部数物・電子情報系学科)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学教育科目	1 バル教育科目	ICT Project	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1 英語		
		Modeling with Statistics	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1 英語		
		Modeling with Calculus and Algebra	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1 英語		
		Studio Workshop #1	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1 英語		
		Studio Workshop #2	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1 英語		
		Studio Workshop #3	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1 英語		
		Studio Workshop #4	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1 英語		
		Life-Long Planning and Global Career Design	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1 英語		
		Instruction and Document Design #1	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1 英語		
		Instruction and Document Design #2	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1 英語		
		Safety and Crisis Management for Overseas Travel I	1・2・3・4	①～②		1		○							兼2 英語		
		Safety and Crisis Management for Overseas Travel II	1・2・3・4	④～⑤		1		○							兼2 英語		
		Leading and Teaching Internship #1	3・4	④～⑤		2		○							兼1 英語		
		Leading and Teaching Internship #2	3・4	①～②		2		○							兼1 英語		
小計 (54科目)	—	—	0	106	0	54	0	0	2	4	0	0	0	兼22			
世界事情	インドネシア事情	2・3・4	④～⑤		2		○							兼2			
	日本事情	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼2			
	パラグアイ事情	2・3・4	①～②		2		○							兼1			
	ブラジル事情	2・3・4	①～②		2		○							兼1			
	ベトナム事情	2・3・4	①～②		2		○							兼1			
	韓国事情	2・3・4	④～⑤		2		○							兼1			
	台湾事情	2・3・4	④～⑤		2		○							兼1			
小計 (7科目)	—	—	0	14	0	7	0	0	0	0	0	0	兼9				
健康スポーツ科目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2			○						兼18			
	小計 (1科目)	—	—	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	兼18			
外国語科目	英語	英語プレゼンテーション	1・2・3・4	①～② ④～⑤		1				○		1			兼14		
		英語ライティング	1・2・3・4	①～② ④～⑤		1				○					兼24		
		英語LR	1・2・3・4	④～⑤		1				○					兼19		
		自立英語	1・2・3・4	①～②		1				○					兼17		
		英語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○						兼5		
		英語実習1LR (再)	2・3・4	①～② ④～⑤		1				○					兼1		
		英語実習2LR	2・3・4	①～② ④～⑤		1				○					兼7		
		英語実習2SW	2・3・4	①～② ④～⑤		1				○		1			兼8		
		TOEFL iBT スピーキング対策演習	2・3・4	①～②		2			○						兼1		
		英語アカデミックプレゼンテーションスキル演習	2・3・4	①～②		2			○						兼1		
小計 (10科目)	—	—	0	13	0	0	3	7	0	1	0	0	0	兼51			
全学教育科目	外国語科目	初修外国語	ドイツ語実習1	1・2・3・4	①～② ④～⑤		1				○				兼7		
			ドイツ語実習2	1・2・3・4	①～② ④～⑤		1				○					兼7	
			ドイツ語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○						兼3	
			フランス語実習1	1・2・3・4	①～②		1				○					兼8	
			フランス語実習2	1・2・3・4	④～⑤		1				○					兼8	
			フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○						兼2	
			中国語実習1	1・2・3・4	①～②		1				○					兼12	
			中国語実習2	1・2・3・4	④～⑤		1				○					兼12	
			中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○						兼4	
			ロシア語実習1	1・2・3・4	①～②		1				○					兼2	
			ロシア語実習2	1・2・3・4	④～⑤		1				○					兼2	
			ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○						兼1	
			朝鮮語実習1	1・2・3・4	①～②		1				○					兼3	
			朝鮮語実習2	1・2・3・4	④～⑤		1				○					兼3	
			朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○						兼3	
			イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1				○					兼2	
			イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1				○					兼2	
			イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○						兼1	
			ギリシャ語実習	2・3・4	①～② ④～⑤		1				○						兼1
			ラテン語実習	2・3・4	①～② ④～⑤		1				○						兼1
小計 (20科目)	—	—	0	26	0	0	6	14	0	0	0	0	0	兼41			
全学教育科目	外国語科目		日本語中級A	1	①～②		1				○				兼1		
			日本語中級B	1	①～②		1				○				兼1		
			日本語中級C	1	①～②		1				○				兼1		
			日本語中級D	1	①～②		1				○				兼1		
			日本語中級E	1	①～②		1				○					兼1	

教育課程等の概要														
(理工学部数物・電子情報系学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
日本語	日本語中級F	1 ①～②		1				○						兼1
	日本語中級G	1 ①～②		1				○						兼1
	日本語中級H	1 ①～②		1				○						兼1
	日本語上級A	1・2・3・4 ①～②		1				○						兼1
	日本語上級B	1・2・3・4 ④～⑤		1				○						兼1
	日本語上級C	1・2・3・4 ④～⑤		1				○						兼1
	日本語上級D	1・2・3・4 ④～⑤		1				○						兼1
	日本語上級E	1・2・3・4 ④～⑤		1				○						兼1
	日本語上級F	1・2・3・4 ①～②		1				○						兼1
	日本語上級G	1・2・3・4 ④～⑤		2				○						兼1
	日本語上級H	1・2・3・4 ①～②		1				○						兼1
	日本語上級I	1・2・3・4 ④～⑤		1				○						兼1
	日本語上級J	1・2・3・4 ④～⑤		1				○						兼1
	日本語上級K	1・2・3・4 ①～②		1				○						兼2
	日本語上級L	1・2・3・4 ①～②		1				○						兼1
	日本語上級M	1・2・3・4 ①～②		1				○						兼1
	日本語上級N	1・2・3・4 ①～②		1				○						兼1
日本語演習A	1・2・3・4 ①～②		2				○						兼2	
日本語演習B	1・2・3・4 ④～⑤		2				○						兼1	
日本語演習C	1・2・3・4 ①～②		2				○						兼1	
小計 (25科目)	—	—	0	29	0	0	3	22	0	0	0	0	0	兼17
合計	—	—	0	510	0	229	13	45	35	32	3	0	0	兼274
学部教育科目	専門基礎科目													
	解析学Ⅰ	1 ①～②		2			○		8	4	1			
	解析学Ⅱ	1 ④～⑤		2			○		8	4	1			
	線形代数学Ⅰ	1 ①～②		2			○		8	4	1			
	線形代数学Ⅱ	1 ④～⑤		2			○		8	4	1			
	微分方程式Ⅰ	1④～⑤ ①～②		2			○		8	4	1			
	関数論	2 ①～②		2			○		6	3	1			
	確率・統計	1・2 ①～②, ④～⑤		2			○		9	4	1			
	確率・統計基礎	2 ①～②		2			○		4	4				
	物理実験	1 ①～②, ④～⑤		1				○	1	2		3		
	図学Ⅰ	1 ①～②		2			○							兼2
	計測	2・3・4 ①～②		2			○		1					兼1
	基礎化学Ⅰ	1・2 ①～②		2			○							兼2
	基礎化学Ⅱ	1・2 ④～⑤		2			○							兼3
	材料有機化学	2 ①～②		2			○							兼2
	材料無機化学	2 ④～⑤		2			○							兼1
	化学実験	1 ①～②, ④～⑤		1				○						兼1
	応用数学	2・3 ①～②, ④～⑤		2			○		4	3	1			
	応用数学演習A	3 ①～②		2				○	4	3	1			
	応用数学演習B	3 ④～⑤		2				○	4	3	1			
	材料力学	2 ①～②		2			○							兼2
	流体力学	2・3 ④～⑤		2			○							兼1
	情報処理概論	2・3 ①～②		2			○		2	1	1			
移動および速度論A	4 ①～②		2			○							兼1	
工学基礎実験Ⅱ	3 ④～⑤		2			○		1						
知的財産権	3・4 ①～②		2			○							兼1	
品質管理	3・4 ①～②		2			○							兼1	
工業経営	3・4 ①～②		2			○							兼1	
安全工学概論	3・4 ①～②		2			○							兼4	
総合応用工学概論	2・3・4 ①～②		2			○							兼4	
医・工学連携基礎	2・3・4 ④～⑤		2			○							兼5/オムニバス	
フォーミュラカー設計製作	1・2・3・4 ④～⑤		2			○							兼1	
小計 (31科目)	—	—	0	60		26	2	2	14	4	1		5	兼23
学科共通	代数学Ⅰ	2 ①～②		2			○		2	1				
	代数学Ⅱ	2 ④～⑤		2			○		2	1				
	幾何学Ⅰ	2 ①～②		2			○		2	1				
	幾何学Ⅱ	2 ④～⑤		2			○		2	1				
	離散数学Ⅰ	1・2 ①～②		2			○		2	1				
	離散数学Ⅱ	1 ④～⑤		2			○		2	1				
	数値解析	2・3 ④～⑤		2			○							
	計算機アーキテクチャ	1 ①～②		2			○		4	4				兼1
	計算機入門	1 ①～②		2			○		4	4				兼1
	プログラミング入門	1 ④～⑤		2			○		3	4				兼1

教育課程等の概要															
(理工学部数物・電子情報系学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム		単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	プログラミング I	1	④～⑤		2		○			3	4				兼1
	プログラミング演習 I	2	①～②		2			○		3	2			2	兼1
	プログラミング演習	2	①～②		2			○		3	2			2	兼1
	アルゴリズムとデータ構造	2	①～②		2		○			3	4				
	アルゴリズム	2	①～②		2		○			3	4				
	プログラミング	2	①～②		2		○			3	2				
	プログラミング II	2	①～②		2		○			3	2				
	力学 I	1	①～②		2		○			7	15				
	力学 II	1	④～⑤		2		○			7	15				
	基礎力学 I	1	①～②		2		○			7	15				兼2
	基礎力学 II	1	④～⑤		2		○			7	15				兼1
	熱力学	1	④～⑤		2		○			1	3				
	基礎熱力学	1	④～⑤		2		○			1	3				兼2
	電磁気学 I	1	④～⑤		2		○			1	1				
	電磁気学 II	2	①～②		2		○				2				
	電気磁気学 I	1	④～⑤		2		○			1	7				兼2
	電気磁気学 II	2	①～②		2		○			1	7				兼1
	量子力学 I	2	①～②		2		○			2					兼1
	基礎量子力学	2	①～②		2		○			4	2				兼1
	解析力学	2	①～②		2		○			1	4				
	基礎解析力学	2	①～②		2		○			1	4				兼1
	コンピュータグラフィックス	2・3・4	④～⑤		2		○			1	1				
	回路理論	2	①～②		2		○			5	8				兼1
	回路理論 I	1・2・3	④～⑤		2		○			5	8				兼1
	基礎電子回路	2	④～⑤		2		○			2					兼1
	電子回路	2	④～⑤		2		○			2					兼1
	基礎制御論	2	④～⑤		2		○			2	1				
	基礎制御理論	2・3	①～②, ④～⑤		2		○			2	1				
	小計 (38科目)	—			76		36	2	0	31	31			1	兼10
数 理 学 教 育 プ ロ グ ラ ム (E P)	数理学基礎演習 I	1	①～②		2			○		10	5	1			
	数理学基礎演習 II	1	④～⑤		2			○		10	5	1			
	数理学のための情報リテラシー	1	①～②		2				○	10	5	1			
	数学演習 I	1	①～②	3				○		8	4	1		1	
	数学演習 II	1	④～⑤	2				○		8	4	1		1	
	解析学 III	2	①～②		2		○			8	4	1		1	
	グラフ理論	2	①～②		2		○			2	1				
	数理解論	2	①～②		2		○				1				
	社会事象のための数理学	2	①～②		2		○			1					
	集合と位相	2	④～⑤	2			○			6	3	1			
	流体物理学	2	④～⑤		2		○				1				
	代数学演習	2	④～⑤		2			○		2	1				
	解析学演習	2	①～②		2			○		4	3	1			
	トポロジー	3	①～②		2		○			2	1				
	応用確率論	3	①～②		2		○			2	1				
	ガロア理論と整数論	3	①～②		2		○			2	1				
	測度論	3	①～②		2		○			2	1	1			
	計算機シミュレーション	3	①～②		2		○				1				
	複雑系の数理的基礎	3	①～②		2		○			1	1				
	数理学演習 A	3	①～②	2				○		10	5	1			
	数理学演習 B	3	④～⑤	2				○		10	5	1			
	多様体論	3	④～⑤		2		○			2	1				
	関数解析	3	④～⑤		2		○			1	1				
	感覚知覚システム論	2・3	④～⑤		2		○			1					
	計算科学の基礎	3	④～⑤		2		○				1				
	統計数理工学	3	④～⑤		2		○			2	1				
	確率モデル	3	④～⑤		2		○			2	1				
	数理学課題研究	3	④～⑤	4				○		10	5	1			
課題演習 I	4	①～②	2				○		10	5	1				
課題演習 II	4	④～⑤	2				○		10	5	1				

教育課程等の概要															
(理工学部数物・電子情報系学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム		単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	卒業研究	4	④～⑤	5				○		10	5	1			
	小計 (31科目)	—		22	46		18	12	1	10	5	1		1	
理工 学 教 育 プ ロ グ ラ ム (E P)	物理学リテラシー	1	①～②	1						1	1				
	プログラミング実習	1	①～②	2							3		1		
	物理数学基礎演習Ⅰ	1	①～②	2						1	1				
	物理数学基礎演習Ⅱ	1	④～⑤	2							2				
	物理学と先端技術	2	①～②	2			○			2				兼7	
	力学演習	1	④～⑤	2				○			2				兼1
	電磁気学演習	2	①～②	2				○			2				兼1
	量子力学Ⅱ	2	④～⑤	2			○			2					兼1
	量子力学演習	2	④～⑤	2				○			2				兼1
	理工学実験情報演習Ⅰ	1	④～⑤	2					○		4		2		
	理工学実験情報演習Ⅱ	2	①～②	2					○		1	4		1	
	理工学実験情報演習Ⅲ	2	④～⑤	2					○		1	3			1
	物理数学演習	2	④～⑤			2			○			2			兼1
	材料科学	1	④～⑤			2		○			1	1			
	電磁気学Ⅲ	2	④～⑤			2		○				2			兼1
	統計力学	3	①～②	2				○			2	1			
	統計力学演習	3	①～②	2					○			2			兼1
	インベスティゲーション実習	3	④～⑤	2					○		7	15			
	プレゼンテーション実習	3	④～⑤	2					○		7	15			
	量子力学Ⅲ	3	①～②	2		2		○			1	1			
	連続体力学	3	④～⑤	2		2		○				2			
	固体物理学Ⅰ	3	①～②	2		2		○				2			
	固体物理学Ⅱ	3	④～⑤	2		2		○			1	1			兼1
	量子統計力学	3	④～⑤	2		2		○			1	2			
	高エネルギー物理学	3	①～②	2		2		○				3			
	理論物性物理学	3	④～⑤	2		2		○			1	2			
	プラズマ物理学	3	①～②	2		2		○				1			
	量子物理学	3	④～⑤	2		2		○			1	1			
	低温物理学	3	④～⑤	2		2		○			1	2			
	量子光学	3	④～⑤	2		2		○			2	1			
	磁気物理学	3	④～⑤	2		2		○			1	1			
	表面・ナノ物理学	3	①～②	2		2		○				2			
	レーザー光学	3	①～②	2		2		○			1	1			
	物理キャリアアップ	3	④～⑤	2		2		○			7	15			兼4
	理工学インターンシップ	3	④～⑤			2			○		7	15			
	理工学課題研究	3	④～⑤			4			○		7	15			
	先端物理ゼミナール	4	④～⑤	2				○			7	15			
	卒業研究	4	④～⑤	5					○		7	15			
	小計 (38科目)	—		38	40	2	21	6	7	8	12			5 兼14	
電 子 情 報 シ ス テ ム 教 育 プ ロ グ ラ ム (E P)	電気数学Ⅰ	1	①～②	2			○								
	電気数学Ⅱ	1	①～②	2			○								
	電子情報システム概論	1	①～②	2			○								
	情報リテラシー	1	①～②	2			○								
	回路理論Ⅱ	2	①～②		2		○			5	8			兼1	
	情報理論	2	④～⑤		2		○			2					
	論理回路	2	①～②	2			○			2	1			兼1	
	回路解析Ⅰ	2	①～②	2			○			4	2				
	回路解析Ⅱ	2	④～⑤	2			○			3	2			兼1	
	電気計測	2	①～②		2		○				6				
	電子情報システム基礎実験Ⅰ	2	①～②	2				○		2	5		2	兼1	
	電子情報システム基礎実験Ⅱ	2	④～⑤	2				○		2	5		1	兼1	
	電気機器学	2	④～⑤		2		○			3	1				
	電子物性	2	④～⑤		2		○			2	1				
	電磁波解析	2	④～⑤		2		○			3	2				
	コンピュータネットワーク	2・3	①～②		2		○			1	3				
	先端電子情報工学	3	①～②		2		○			1					
	学外実習	3	④～⑤		2				○		2				
電気エネルギー工学	3	①～②		2		○			1	1					

教育課程等の概要															
(理工学部数物・電子情報系学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム		単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	パワーエレクトロニクス	3	①～②		2		○			2					
	電気材料	3	①～②		2		○			1	1				兼1
	半導体工学	3	①～②		2		○			3	1				
	アナログ回路設計	3	①～②		2		○			1					
	光工学	3	①～②		2		○			2					
	高周波回路	3	①～②		2		○			2	1				
	通信方式	3	①～②		2		○			2					
	デジタル信号処理	3	①～②		2		○			2	1				兼1
	ソフトウェア	3	①～②		2		○			1	3				
	電子情報システム実験A	3	①～②	1					○	1	1			1	
	電子情報システム実験B	3	①～②	1					○	1	1			1	兼1
	電子情報システム実験C	3	④～⑤	1					○	1				1	
	電子情報システム実験D	3	④～⑤	1					○	2				2	
	電子情報システムプログラミング演習Ⅰ	3	①～②	1				○		1	1			1	
	電子情報システムプログラミング演習Ⅱ	3	④～⑤	1				○		1				2	
	電子情報工学実験	3	①～⑥	2					○	1	1			2	
	電子情報システム特別実験	3	④～⑤	2					○	13	10				兼1
	電気エネルギーシステム工学	3	④～⑤		2		○			1	1				
	デジタルコントロール	3	④～⑤		2		○			2	1				
	システム最適化理論	3	④～⑤		2		○			3					
	ナノエレクトロニクス	3	④～⑤		2		○			1	1				
	電子デバイス	3	④～⑤		2		○			2	1				
	集積回路工学	3	④～⑤		2		○			2	2				
	光エレクトロニクス	3	④～⑤		2		○			2	1				
	モバイルエレクトロニクス	3	④～⑤		2		○			1	2				
	デジタルコミュニケーション	3	④～⑤		2		○			2					
	ソフト・コンピューティング	3	④～⑤		2		○			2	1				
	ロボティクスメカトロニクス工学	4	①～②		2		○			2	1				
	半導体プロセス	4	①～②		2		○								兼1
	発電工学	4	①～②		2		○								兼1
	電気法規・施設管理	4	①～②		2		○								兼1
	電気設計製図	4	①～②		2		○								兼1
	課題研究	3	①～⑥		4			○		13	10				兼1
	卒業研究	4	①～⑥		5			○		13	10				兼1
	小計 (53科目)	—			19	78		40	4	9	13	11	1		11 兼7
情報工学教育プログラム (E P)	情報リテラシ	1	①～②		2		10		○	1					
	プログラミング入門	1	④～⑤		2			○			1				
	情報工学概論	1	①～②		2		○			5	4	1			
	計算機アーキテクチャ	1	①～②		2		○			1					
	アルゴリズムとデータ構造	2	①～②		2		○			1					
	プログラミング演習Ⅰ	2	①～②		2			○		1					
	プログラミング	2	①～②		2		○			1					
	マルチメディア情報処理	2	①～②		2		○			1	1				
	プログラミング演習Ⅱ	2	④～⑤		2			○		1	1	1			
	認知科学入門	2	④～⑤		2		○			1	2				
	ことばと論理	2	④～⑤		2		○				2				
	プログラミング言語	2	④～⑤		2		○			1	1				
	システムプログラム	2	④～⑤		2		○			1					
	計算理論Ⅰ	2	④～⑤		2		○			2	1				
	計算理論Ⅱ	3	①～②		2		○			2	1				
	プロジェクトラーニング	3	①～②		3				○		2	1			
	コンパイラ	3	①～②		2		○			2					
	人工知能	3	①～②		2		○			3					
	情報・物理セキュリティ	3	①～②		2		○			2	1				
	理論言語学A	3	①～②		2		○				2				
	理論言語学B	3	①～②		2		○				2				
	データサイエンス	3	①～②		2		○			3	1				
	情報工学特別演習	3	④～⑤		3				○		5	4	1		
データベース	3	④～⑤		2		○			1	1					
画像・音声情報処理	3	④～⑤		2		○			2	1					

教育課程等の概要															
(理工学部数物・電子情報系学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム		単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	暗号理論	3	④～⑤		2		○			2	1				
	自然言語処理	3	④～⑤		2		○			2					
	情報社会倫理	3	④～⑤		2		○			4					
	機械学習	3	④～⑤		2		○					1			
	サイバーフィジカルネットワークアーキテクチャ	3	④～⑤		2		○			1	1				
	情報工学課題研究	3	①～⑥		4			○		5	4	1			
	卒業研究	4	①～⑥	5				○		5	4	1			
	小計 (32科目)	—			25	46	0	24	5	3	5	4	1		
	合計 (223科目)	—			104	325	2	139	24	20	18	33	3		17 兼54
	総計 (510科目)	—			104	856	2	280	117	28	53	55	6	11	11 兼328
学位又は称号		学士（理学）又は学士（工学）			学位又は学科の分野				理学関係，工学関係						
卒業要件及び履修方法									授業期間等						
全学教育科目を下記単位数以上，学部教育科目から学生の履修する教育プログラム（E P）が定める授業科目を下記単位数以上，合計124単位以上を修得し，卒業に関わる授業科目のG P A 2. 0以上であり，かつ卒業審査に合格すること。 全学教育科目：数理学EP 3 0単位、物理工学EP 2 4単位、電子情報システムEP 2 0単位、情報工学EP 3 0単位 学部教育科目：数理学EP 9 4単位、物理工学EP 9 8単位、電子情報システムEP 1 0 4単位、情報工学EP 9 4単位									1 学年の学期区分			2 学期 6ターム			
									1 学期の授業期間			1 5 週			
									1 時限の授業時間			9 0 分			
※履修登録単位上限は，指定科目を除き全学教育科目及び学部教育科目の合計が入学した年度の春学期については24単位、その後の学期については半期20単位（上限緩和措置適用者26単位）															
学生は，入学時から各E Pにおいて科目履修及び履修指導を受けることとなる。上記の教育課程は，E P開設科目を担当する教員組織から授業科目の配置状況（各E P間での重複科目を排除）を示しているが，学生の履修するE P開設科目を超えて，他のE P開設科目を含め系統的に履修させることになる。 各E Pが定める学部教育科目の授業科目，履修方法及び卒業要件については，次頁以降の参考資料に記載する。															